

東北自動車道  
R 7 北上管内遮音壁工事

設 計 図

令和 6 年 1 2 月

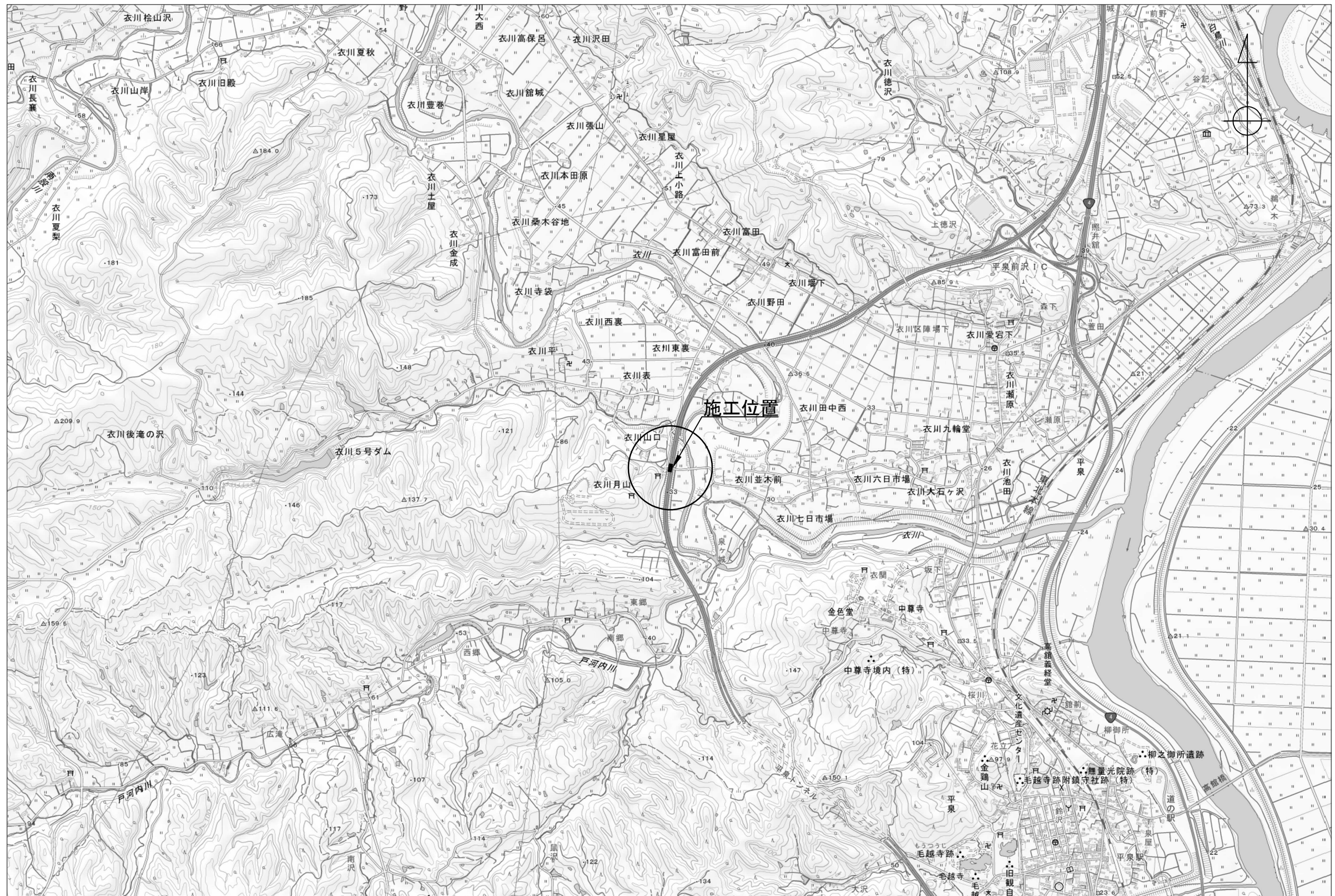
東日本高速道路株式会社 東北支社  
北上管理事務所

# 目次

## 工事名) 東北自動車道 R 7 北上管内遮音壁工事

図面番号	図面名	図面枚数	備考
1 ~ 2	位置図 (その1~2)	2	
3 ~ 5	数量総括表 (その1~3)	3	
6 ~ 7	全体一般図 (その1~2)	2	
8	遮音壁 I-P (H=3+4 Rm) M+M I (A) 構造一般図 (その1)	1	
9	遮音壁 I-P (H=3+4 Rm) M+M I (A) 構造一般図 (その2)	1	
10	遮音壁 I-P (H=3+4 Rm) M+M I (A) 構造一般図 (その3)	1	
11	遮音壁 IV-D (H=3+4 Rm) M I 構造一般図	1	
12	遮音壁 IV-D (H=3+4 Rm) M I (上部工) 構造詳細図	1	
13	支柱落下防止装置 詳細図	1	
14 ~ 16	下部工構造詳細図 (その1~3)	3	
17 ~ 18	構造物掘削 詳細図 (その1~2)	2	
19 ~ 21	交通規制工 詳細図 (その1~3)	3	
22	撤去工 詳細図	1	
23	伐採工 詳細図	1	

位置図（１）  
東北自動車道



東北自動車道 R 7北上管内遮音壁工事			
図面の種類	位置図（１）		
縮 尺	—	図面番号	—
事務所名	東日本高速道路㈱ 東北支社 北 上 管 理 事 務 所		

位置図（2）  
釜石自動車道

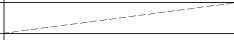

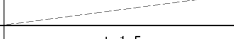



自工区外盛土場  
(安俵盛土場)

東北自動車道 R 7 北上管内遮音壁工事			
図面の種類	位置図（2）		
縮 尺	—	図面番号	—
事務所名	東日本高速道路㈱ 東北支社 北 上 管 理 事 務 所		

項目番号	単価項目名称	単位	数 量	摘 要
2-( 6)	構造物掘削 特殊部 A	m <sup>3</sup>	42.9	
2-( 7)	構造物表込め工 埋戻し工 B	m <sup>3</sup>	29.8	
2-( 8)	基礎材 B	m <sup>3</sup>	1.4	
5-( 1)	用・排水溝 D v - P u ・ 0. 2 4 ・ 0. 2 4	m	4.8	
5-( 3)	集水ます T y p e A	箇所	1.0	Dc-0.50・0.50・0.50
8-( 1)	コンクリート B 2 - 1	m <sup>3</sup>	12.2	$\sigma$ c k =24N/mm <sup>2</sup>
8-( 1)	コンクリート D 1 - I	m <sup>3</sup>	0.6	$\sigma$ c k =18N/mm <sup>2</sup>
8-( 2)	型わく C	m <sup>2</sup>	27.4	
8-( 2)	型わく D	m <sup>2</sup>	1.6	
8-( 3)	鉄筋 A	t	0.024	S D345 フーチング基礎 D I3鉄筋
		t	0.496	S D345 フーチング基礎 D I6鉄筋

数量総括表（その2）

項目番号	単価項目名称	単位	数 量	摘 要																	
				項目	種別	単位	形状	単位 質量	個数								合計 (個 数)	合計 (質 量)	備 考		
									既設 ～ ①	① ～ ③	③ ～ ④	④ ～ ⑤	⑤ ～ ⑥	⑥ ～ ⑯	⑯ ～ ⑰	⑰ ～ ⑱				⑱ ～ 既設	
18-( 5)	遮音壁 I－P（H＝3＋4 Rm）M＋M I （A）	m	40.0	遮音板	金属板	枚	500 x 95 x 3960	－	1	2							4	7	－	上部遮音板	
							500 x 95 x 3769	－							1		1	－	上部遮音板		
							500 x 95 x 2200	－			1						1	－	上部遮音板		
							500 x 95 x 1960	－				1					1	－	上部遮音板		
							500 x 95 x 1960	－					1	1			2	－	M I 上部遮音板		
							500 x 95 x 3960	－	7	14						28	49	－	張出し部はM I		
							500 x 95 x 3769	－							7		7	－	張出し部はM I		
							500 x 95 x 2200	－			7						7	－	張出し部はM I		
							500 x 95 x 1960	－				7					7	－	張出し部はM I		
							500 x 95 x 1960	－					12	12			24	－	M I		
							500 x 95 x 3960	－	4	8						16	28	－			
							500 x 95 x 3769	－							4		4	－			
							500 x 95 x 2200	－			4						4	－			
							500 x 95 x 1960	－				4					4	－			
							356 x 95 x 1960	－					1	1			2	－	M I		
					コンクリート板				500 x 90 x 3960	－	2	4						8	14	－	
									500 x 90 x 3769	－							2		2	－	
									500 x 90 x 2200	－			2						2	－	
									500 x 90 x 1960	－				2					2	－	
				固定金具	金属板用	ヶ	H-175用	－	20	40	20	20	20	20	20	80	240	－			
					H-150用		－	4	8	4	4	4	4	4	16	48	－				
							－	2	4	2	2	2	2	2	8	24	－				
							コンクリート板用	－	4	8	4	4			4	16	40	－			
				支柱	H	kg	340 x 250 x 9 x 14 x 4150	324		2	1	1	1	1	1	3	10	3240			
							175 x 175 x 7.5 x 11 x 4661	188		2	1	1	1	1	1	3	10	1880	SS400		
				PL		kg	170～250 x 12 x 527	11		2	1	1	1	1	1	3	10	110			
							84 x 6 x 2250	18		4	2	2			2	6	16	288	SS400		
							84 x 6 x 2250	9					1	1			2	18			
							85 x 6 x 2106	8					1	1			2	16			
				土留め板 受け金具	[	kg	180 x 75 x 7 L=750	16					1	1			2	32			
					[		180 x 75 x 7 L=500	11					1	1			2	22			
					[		180 x 75 x 7 L=445	10					1	1			2	20			
					PL		12 x 75 x 370	6					2	2			4	24	SS400		
					PL		9 x 75 x 100	6					6	6			12	72			
					ANCHOR		M16 カットアンカー	－					2	2			4	－			
					ANCHOR		M16 ホークアンカー	－					4	4			8	－			
				土留め板		枚	500 x 90 x 3960	－	1	2							4	7	－		
							500 x 90 x 3769	－							1		1	－			
							500 x 90 x 2200	－			1						1	－			
							500 x 90 x 1960	－				1					1	－			
							500 x120x 3960	－	1	2						4	7	－			
							500 x120 x 3769	－							1		1	－	プレキャストRC板		
							500 x120 x 2200	－			1						1	－			
							500 x 120 x 1960	－				1					1	－			
							500 x 120 x 1060	－					1	1			2	－			
							344 x 90 x 1430	－					1	1			2	－			
							300 x 90 x 1430	－					1	1			2	－			
				コンクリート	B1-3	m <sup>3</sup>		－		0.36	0.18	0.18	0.18	0.18	0.18	0.54	1.80	－	中詰めコンクリート(σ ck=24N/mm2)		
	鉄筋	A	kg	D10 x 11800	7		2	1	1	1	1	1	3	10	70	スパイラル鉄筋 SD345					
	モルタル	1 : 2	m <sup>3</sup>		－	0.05	0.10	0.05	0.05	0.04	0.04	0.05	0.20	0.58	－	土留板止め用					
	型枠	D	m <sup>2</sup>		－	0.42	0.84	0.42	0.42	0.41	0.41	0.42	1.68	5.02	－	土留板止め用					
	遮音板 落下防止装置	ワイヤ止め金具	枚	t=1.5	－		2	1	1	1	1	1	3	10	－	SUS301－CSP					
		遮音板 落下防止ワイヤ	kg	φ 6.3(7x19SS/0)x8540	1.4		2	1	1	1		1	4	10	14	JIS G 3550準拠 B種					
	既設防護柵支柱防錆処理		本		－	1	2						3	6	－	防護柵標準図案に示す規格に適合するもの					

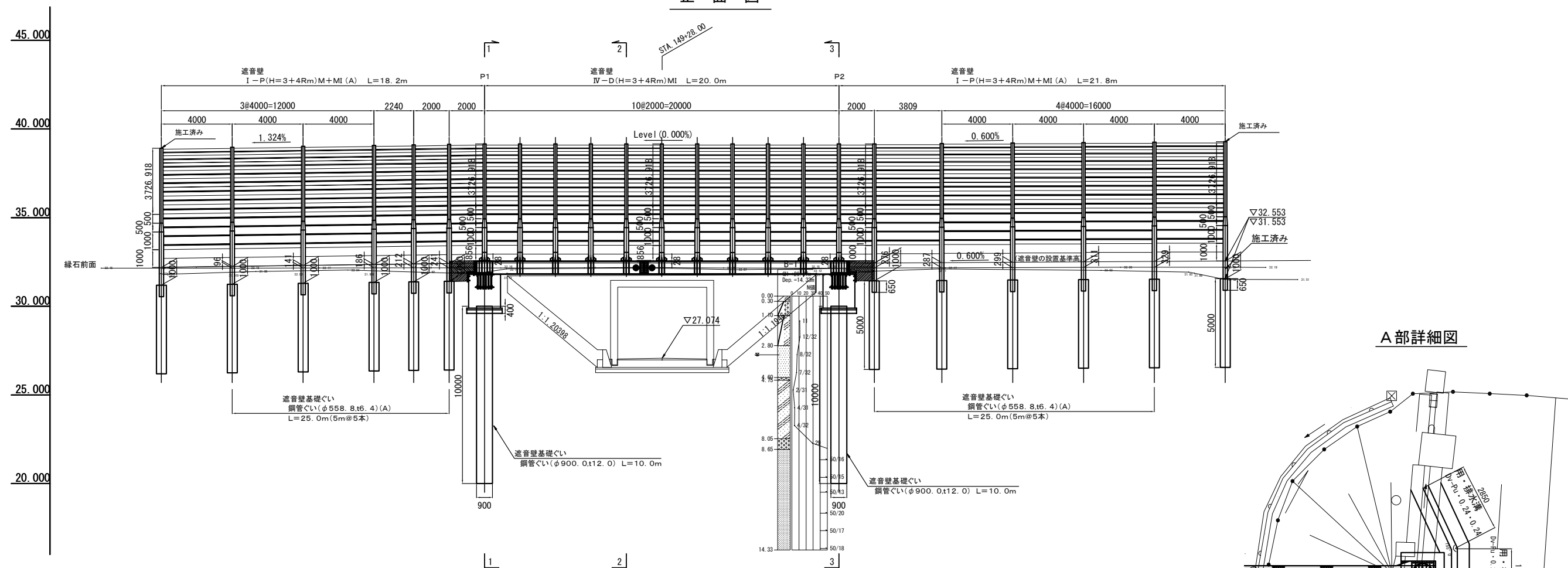
東北自動車道 R 7北上管内遮音壁工事			
図面の種類	数量総括表（その2）		
	縮 尺	－	図面番号 ー
事務所名	東日本高速道路㈱ 東北支社 北 上 管 理 事 務 所		

項目番号	単価項目名称	単位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																	
18-( 5)	遮音壁 Ⅳ-D（H＝3＋4 Rm）M I	m	20. 0	<table><tr><th>項目</th><th>種別</th><th>単位</th><th>形状</th><th>単位 質量</th><th>個数 ⑥ ～ ⑬</th><th>合計 （個 数）</th><th>合計 （質 量）</th><th colspan="2">備考</th></tr><tr><td rowspan="3">遮音板</td><td rowspan="3">金属板</td><td rowspan="3">枚</td><td>500 x 95 x 1960</td><td>－</td><td>10</td><td>10</td><td>－</td><td>MI 上部遮音板</td></tr><tr><td>500 x 95 x 1960</td><td>－</td><td>120</td><td>120</td><td>－</td><td>MI</td></tr><tr><td>356 x 95 x 1960</td><td>－</td><td>10</td><td>10</td><td>－</td><td>MI</td></tr><tr><td rowspan="2">固定金具</td><td>金属板用</td><td rowspan="2">ヶ</td><td>H-175用</td><td>－</td><td>200</td><td>200</td><td>－</td><td rowspan="2"></td></tr><tr><td>金属板最下段用</td><td>H-150用</td><td>－</td><td>80</td><td>80</td><td>－</td></tr><tr><td rowspan="2">支柱</td><td rowspan="2">H</td><td rowspan="2">kg</td><td>340 x 250 x 9 x 14 x 2356</td><td>184</td><td>11</td><td>11</td><td>2024</td><td rowspan="2"></td></tr><tr><td>170 x 175 x 7.5 x 11 x 4661</td><td>188</td><td>11</td><td>11</td><td>2068</td></tr><tr><td rowspan="5">PL</td><td rowspan="5"></td><td rowspan="5">kg</td><td>170～250 x 12 x 527</td><td>11</td><td>11</td><td>11</td><td>121</td><td rowspan="5">SS400</td></tr><tr><td>84 x 6 x 2106</td><td>16</td><td>22</td><td>22</td><td>352</td></tr><tr><td>580 x 32 x 700</td><td>102</td><td>11</td><td>11</td><td>1122</td></tr><tr><td>155 x 12 x 200</td><td>12</td><td>44</td><td>44</td><td>528</td></tr><tr><td>150 x 12 x 170</td><td>12</td><td>66</td><td>66</td><td>792</td></tr><tr><td>遮音板 落下防止装置</td><td>ワイヤ止め金具</td><td>枚</td><td>t=1. 5</td><td>－</td><td>11</td><td>11</td><td>－</td><td>SUS301－CSP</td></tr><tr><td></td><td>遮音板 落下防止ワイヤ シール材</td><td>kg 枚</td><td>φ 6. 3 (7x19SS/0) x17252 100 x 30 x 1420</td><td>2. 8 －</td><td>11 10</td><td>11 10</td><td>30. 8 －</td><td>JIS G 3550準拠 B種 クロロブレンゴムまたはEPDM 密度0. 19±0. 03g/cm³</td></tr><tr><td></td><td>既設防護柵支柱防錆処理</td><td>本</td><td></td><td>－</td><td>4</td><td>4</td><td>－</td><td>防護柵標準図集に示す規格に適合するもの</td></tr></table>	項目	種別	単位	形状	単位 質量	個数 ⑥ ～ ⑬	合計 （個 数）	合計 （質 量）	備考		遮音板	金属板	枚	500 x 95 x 1960	－	10	10	－	MI 上部遮音板	500 x 95 x 1960	－	120	120	－	MI	356 x 95 x 1960	－	10	10	－	MI	固定金具	金属板用	ヶ	H-175用	－	200	200	－		金属板最下段用	H-150用	－	80	80	－	支柱	H	kg	340 x 250 x 9 x 14 x 2356	184	11	11	2024		170 x 175 x 7.5 x 11 x 4661	188	11	11	2068	PL		kg	170～250 x 12 x 527	11	11	11	121	SS400	84 x 6 x 2106	16	22	22	352	580 x 32 x 700	102	11	11	1122	155 x 12 x 200	12	44	44	528	150 x 12 x 170	12	66	66	792	遮音板 落下防止装置	ワイヤ止め金具	枚	t=1. 5	－	11	11	－	SUS301－CSP		遮音板 落下防止ワイヤ シール材	kg 枚	φ 6. 3 (7x19SS/0) x17252 100 x 30 x 1420	2. 8 －	11 10	11 10	30. 8 －	JIS G 3550準拠 B種 クロロブレンゴムまたはEPDM 密度0. 19±0. 03g/cm³		既設防護柵支柱防錆処理	本		－	4	4	－	防護柵標準図集に示す規格に適合するもの	<table><tr><th>種別</th><th>単位</th><th>数量</th><th>備考</th></tr><tr><td>製作材料費（鋼板） A</td><td>t</td><td>9. 185</td><td>SS400、SM400 溶融亜鉛メッキを含む 規格等は「土木工事共通仕様書 第10章 鋼構造物工」、「設計要領 第二集 橋梁建設編 7. 鋼橋」、「構造物施工管理要領 3. 鋼構造物」及び「設計図書」によるものとする</td></tr><tr><td>製作材料費（形鋼） A</td><td>t</td><td>0. 104</td><td>鋼板・スタッドジベル以外の材料 (FB、L、STK、PIPE、RB) 溶融亜鉛メッキ対象外 規格等は「土木工事共通仕様書 第10章 鋼構造物工」、「設計要領 第二集 橋梁建設編 7. 鋼橋」、「構造物施工管理要領 3. 鋼構造物」及び「設計図書」によるものとする</td></tr><tr><td>製作材料費（形鋼） B</td><td>t</td><td>0. 448</td><td>アンカーフレーム用ボルト・ナット うち溶融亜鉛メッキ対象は0. 386 t 規格等は「土木工事共通仕様書 第10章 鋼構造物工」、「設計要領 第二集 橋梁建設編 7. 鋼橋」、「構造物施工管理要領 3. 鋼構造物」及び「設計図書」によるものとする</td></tr><tr><td rowspan="2">大型部材の製作</td><td>個</td><td>10</td><td rowspan="2">主桁のフランジ、ウェブ等 規格等は「土木工事共通仕様書 第10章 鋼構造物工」、「設計要領 第二集 橋梁建設編 7. 鋼橋」、「構造物施工管理要領 3. 鋼構造物」及び「設計図書」によるものとする</td></tr><tr><td>t</td><td>7. 767</td></tr><tr><td rowspan="2">小型部材の製作</td><td>個</td><td>187</td><td rowspan="2">補剛材、ダイヤフラム、スブライス、仕口等 規格等は「土木工事共通仕様書 第10章 鋼構造物工」、「設計要領 第二集 橋梁建設編 7. 鋼橋」、「構造物施工管理要領 3. 鋼構造物」及び「設計図書」によるものとする</td></tr><tr><td>t</td><td>1. 874</td></tr><tr><td>T継手溶接工</td><td>m</td><td>168. 0</td><td>主桁のフランジ・ウェブどうしのT継手溶接実長 規格等は「土木工事共通仕様書 第10章 鋼構造物工」、「設計要領 第二集 橋梁建設編 7. 鋼橋」、「構造物施工管理要領 3. 鋼構造物」及び「設計図書」によるものとする</td></tr><tr><td>板継溶接工</td><td>m</td><td>14. 0</td><td>主桁のフランジ・ウェブどうしの板継手溶接実長 規格等は「土木工事共通仕様書 第10章 鋼構造物工」、「設計要領 第二集 橋梁建設編 7. 鋼橋」、「構造物施工管理要領 3. 鋼構造物」及び「設計図書」によるものとする</td></tr><tr><td>アンカーフレームの製作</td><td>t</td><td>0. 306</td><td>アンカーフレーム用ボルト・ナットの数量は、含まない 規格等は「土木工事共通仕様書 第10章 鋼構造物工」、「設計要領 第二集 橋梁建設編 7. 鋼橋」、「構造物施工管理要領 3. 鋼構造物」及び「設計図書」によるものとする</td></tr><tr><td>箱梁の輸送</td><td>t</td><td>8. 951</td><td></td></tr><tr><td>アンカーフレームの輸送</td><td>t</td><td>0. 730</td><td></td></tr><tr><td>箱梁の架設</td><td>t</td><td>8. 951</td><td></td></tr><tr><td>アンカーフレームの架設</td><td>t</td><td>0. 730</td><td></td></tr><tr><td>高力ボルト本締工</td><td>t</td><td>0. 150</td><td>高力ボルト組数 F8T (256組)</td></tr></table>	種別	単位	数量	備考	製作材料費（鋼板） A	t	9. 185	SS400、SM400 溶融亜鉛メッキを含む 規格等は「土木工事共通仕様書 第10章 鋼構造物工」、「設計要領 第二集 橋梁建設編 7. 鋼橋」、「構造物施工管理要領 3. 鋼構造物」及び「設計図書」によるものとする	製作材料費（形鋼） A	t	0. 104	鋼板・スタッドジベル以外の材料 (FB、L、STK、PIPE、RB) 溶融亜鉛メッキ対象外 規格等は「土木工事共通仕様書 第10章 鋼構造物工」、「設計要領 第二集 橋梁建設編 7. 鋼橋」、「構造物施工管理要領 3. 鋼構造物」及び「設計図書」によるものとする	製作材料費（形鋼） B	t	0. 448	アンカーフレーム用ボルト・ナット うち溶融亜鉛メッキ対象は0. 386 t 規格等は「土木工事共通仕様書 第10章 鋼構造物工」、「設計要領 第二集 橋梁建設編 7. 鋼橋」、「構造物施工管理要領 3. 鋼構造物」及び「設計図書」によるものとする	大型部材の製作	個	10	主桁のフランジ、ウェブ等 規格等は「土木工事共通仕様書 第10章 鋼構造物工」、「設計要領 第二集 橋梁建設編 7. 鋼橋」、「構造物施工管理要領 3. 鋼構造物」及び「設計図書」によるものとする	t	7. 767	小型部材の製作	個	187	補剛材、ダイヤフラム、スブライス、仕口等 規格等は「土木工事共通仕様書 第10章 鋼構造物工」、「設計要領 第二集 橋梁建設編 7. 鋼橋」、「構造物施工管理要領 3. 鋼構造物」及び「設計図書」によるものとする	t	1. 874	T継手溶接工	m	168. 0	主桁のフランジ・ウェブどうしのT継手溶接実長 規格等は「土木工事共通仕様書 第10章 鋼構造物工」、「設計要領 第二集 橋梁建設編 7. 鋼橋」、「構造物施工管理要領 3. 鋼構造物」及び「設計図書」によるものとする	板継溶接工	m	14. 0	主桁のフランジ・ウェブどうしの板継手溶接実長 規格等は「土木工事共通仕様書 第10章 鋼構造物工」、「設計要領 第二集 橋梁建設編 7. 鋼橋」、「構造物施工管理要領 3. 鋼構造物」及び「設計図書」によるものとする	アンカーフレームの製作	t	0. 306	アンカーフレーム用ボルト・ナットの数量は、含まない 規格等は「土木工事共通仕様書 第10章 鋼構造物工」、「設計要領 第二集 橋梁建設編 7. 鋼橋」、「構造物施工管理要領 3. 鋼構造物」及び「設計図書」によるものとする	箱梁の輸送	t	8. 951		アンカーフレームの輸送	t	0. 730		箱梁の架設	t	8. 951		アンカーフレームの架設	t	0. 730		高力ボルト本締工	t	0. 150	高力ボルト組数 F8T (256組)
				項目	種別	単位	形状	単位 質量	個数 ⑥ ～ ⑬	合計 （個 数）	合計 （質 量）	備考																																																																																																																																																																									
				遮音板	金属板	枚	500 x 95 x 1960	－	10	10	－	MI 上部遮音板																																																																																																																																																																									
							500 x 95 x 1960	－	120	120	－	MI																																																																																																																																																																									
							356 x 95 x 1960	－	10	10	－	MI																																																																																																																																																																									
				固定金具	金属板用	ヶ	H-175用	－	200	200	－																																																																																																																																																																										
					金属板最下段用		H-150用	－	80	80	－																																																																																																																																																																										
				支柱	H	kg	340 x 250 x 9 x 14 x 2356	184	11	11	2024																																																																																																																																																																										
							170 x 175 x 7.5 x 11 x 4661	188	11	11	2068																																																																																																																																																																										
				PL		kg	170～250 x 12 x 527	11	11	11	121	SS400																																																																																																																																																																									
							84 x 6 x 2106	16	22	22	352																																																																																																																																																																										
							580 x 32 x 700	102	11	11	1122																																																																																																																																																																										
							155 x 12 x 200	12	44	44	528																																																																																																																																																																										
							150 x 12 x 170	12	66	66	792																																																																																																																																																																										
				遮音板 落下防止装置	ワイヤ止め金具	枚	t=1. 5	－	11	11	－	SUS301－CSP																																																																																																																																																																									
	遮音板 落下防止ワイヤ シール材	kg 枚	φ 6. 3 (7x19SS/0) x17252 100 x 30 x 1420	2. 8 －	11 10	11 10	30. 8 －	JIS G 3550準拠 B種 クロロブレンゴムまたはEPDM 密度0. 19±0. 03g/cm³																																																																																																																																																																													
	既設防護柵支柱防錆処理	本		－	4	4	－	防護柵標準図集に示す規格に適合するもの																																																																																																																																																																													
種別	単位	数量	備考																																																																																																																																																																																		
製作材料費（鋼板） A	t	9. 185	SS400、SM400 溶融亜鉛メッキを含む 規格等は「土木工事共通仕様書 第10章 鋼構造物工」、「設計要領 第二集 橋梁建設編 7. 鋼橋」、「構造物施工管理要領 3. 鋼構造物」及び「設計図書」によるものとする																																																																																																																																																																																		
製作材料費（形鋼） A	t	0. 104	鋼板・スタッドジベル以外の材料 (FB、L、STK、PIPE、RB) 溶融亜鉛メッキ対象外 規格等は「土木工事共通仕様書 第10章 鋼構造物工」、「設計要領 第二集 橋梁建設編 7. 鋼橋」、「構造物施工管理要領 3. 鋼構造物」及び「設計図書」によるものとする																																																																																																																																																																																		
製作材料費（形鋼） B	t	0. 448	アンカーフレーム用ボルト・ナット うち溶融亜鉛メッキ対象は0. 386 t 規格等は「土木工事共通仕様書 第10章 鋼構造物工」、「設計要領 第二集 橋梁建設編 7. 鋼橋」、「構造物施工管理要領 3. 鋼構造物」及び「設計図書」によるものとする																																																																																																																																																																																		
大型部材の製作	個	10	主桁のフランジ、ウェブ等 規格等は「土木工事共通仕様書 第10章 鋼構造物工」、「設計要領 第二集 橋梁建設編 7. 鋼橋」、「構造物施工管理要領 3. 鋼構造物」及び「設計図書」によるものとする																																																																																																																																																																																		
	t	7. 767																																																																																																																																																																																			
小型部材の製作	個	187	補剛材、ダイヤフラム、スブライス、仕口等 規格等は「土木工事共通仕様書 第10章 鋼構造物工」、「設計要領 第二集 橋梁建設編 7. 鋼橋」、「構造物施工管理要領 3. 鋼構造物」及び「設計図書」によるものとする																																																																																																																																																																																		
	t	1. 874																																																																																																																																																																																			
T継手溶接工	m	168. 0	主桁のフランジ・ウェブどうしのT継手溶接実長 規格等は「土木工事共通仕様書 第10章 鋼構造物工」、「設計要領 第二集 橋梁建設編 7. 鋼橋」、「構造物施工管理要領 3. 鋼構造物」及び「設計図書」によるものとする																																																																																																																																																																																		
板継溶接工	m	14. 0	主桁のフランジ・ウェブどうしの板継手溶接実長 規格等は「土木工事共通仕様書 第10章 鋼構造物工」、「設計要領 第二集 橋梁建設編 7. 鋼橋」、「構造物施工管理要領 3. 鋼構造物」及び「設計図書」によるものとする																																																																																																																																																																																		
アンカーフレームの製作	t	0. 306	アンカーフレーム用ボルト・ナットの数量は、含まない 規格等は「土木工事共通仕様書 第10章 鋼構造物工」、「設計要領 第二集 橋梁建設編 7. 鋼橋」、「構造物施工管理要領 3. 鋼構造物」及び「設計図書」によるものとする																																																																																																																																																																																		
箱梁の輸送	t	8. 951																																																																																																																																																																																			
アンカーフレームの輸送	t	0. 730																																																																																																																																																																																			
箱梁の架設	t	8. 951																																																																																																																																																																																			
アンカーフレームの架設	t	0. 730																																																																																																																																																																																			
高力ボルト本締工	t	0. 150	高力ボルト組数 F8T (256組)																																																																																																																																																																																		
18-( 8)	支柱落下防止装置 HS－C	箇所	1. 0	L=20. 0m																																																																																																																																																																																	
18-(11)	遮音壁基礎ぐい 鋼管ぐい（φ 5 5 8 . 8 . 0 , t 6 . 4 ）（A）	m	50. 0	STK400 鋼管杭φ 558. 8 t＝6. 4mm																																																																																																																																																																																	
18-(11)	遮音壁基礎ぐい 鋼管ぐい（φ 9 0 0 . 0 , t 1 2 . 0 ）	m	20. 0	SKK400 鋼管杭φ 900 t＝12mm																																																																																																																																																																																	
18-(15)	コンクリートシール工 C 1－1	m <sup>2</sup>	30. 0	t=10cm																																																																																																																																																																																	
特-( 1)	撤去工 標識基礎	箇所	1. 0																																																																																																																																																																																		
特-( 1)	撤去工 落下物防止柵	m	17. 5																																																																																																																																																																																		
特-( 1)	撤去工 用・排水溝	m	4. 5	Dv－Pu・0. 24・0. 24																																																																																																																																																																																	
		m	2. 1	Ds－PuL・0. 30・0. 30																																																																																																																																																																																	

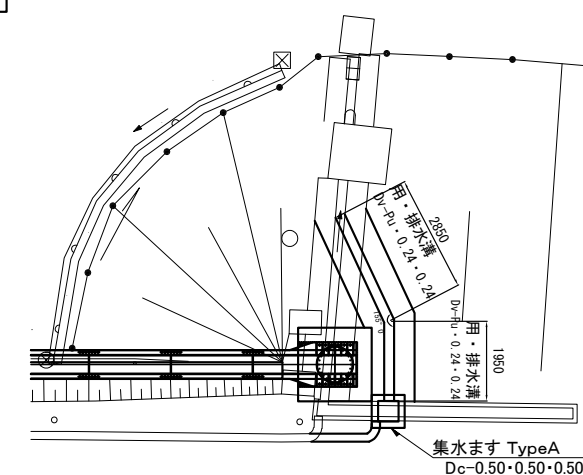


全体一般図（その１）

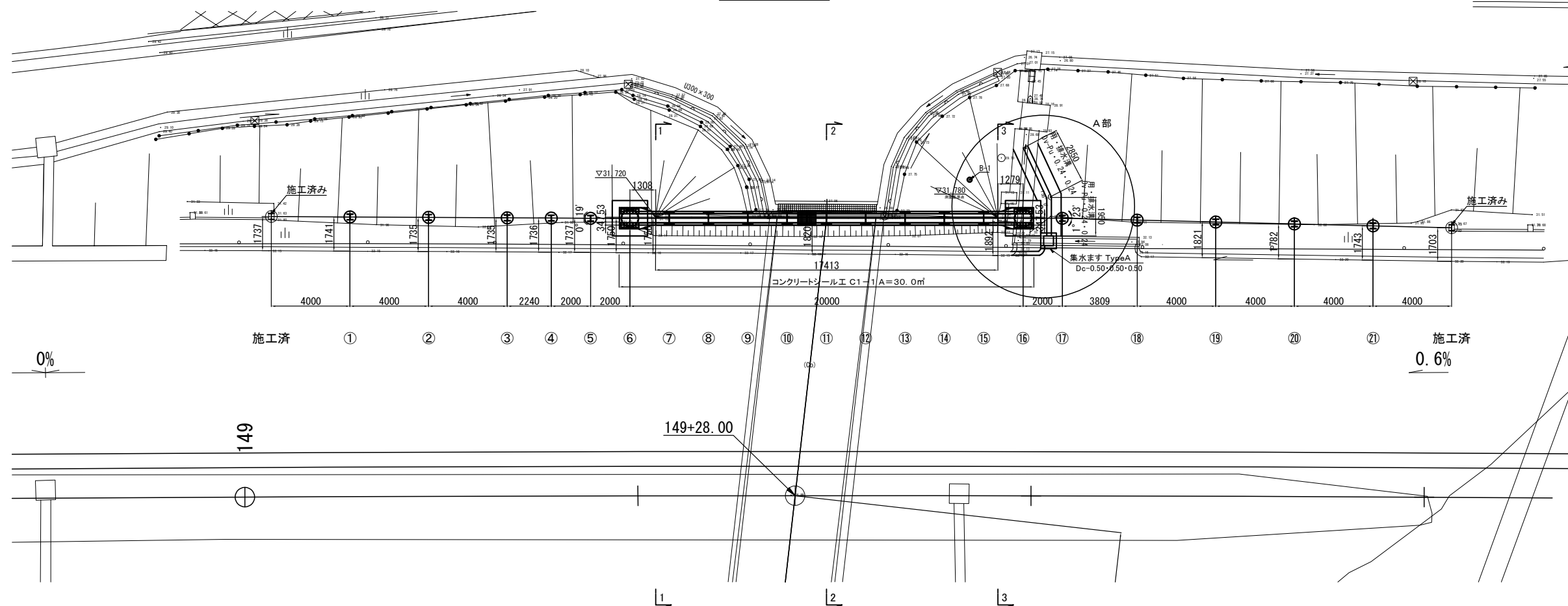
正 面 図



### A 部詳細図



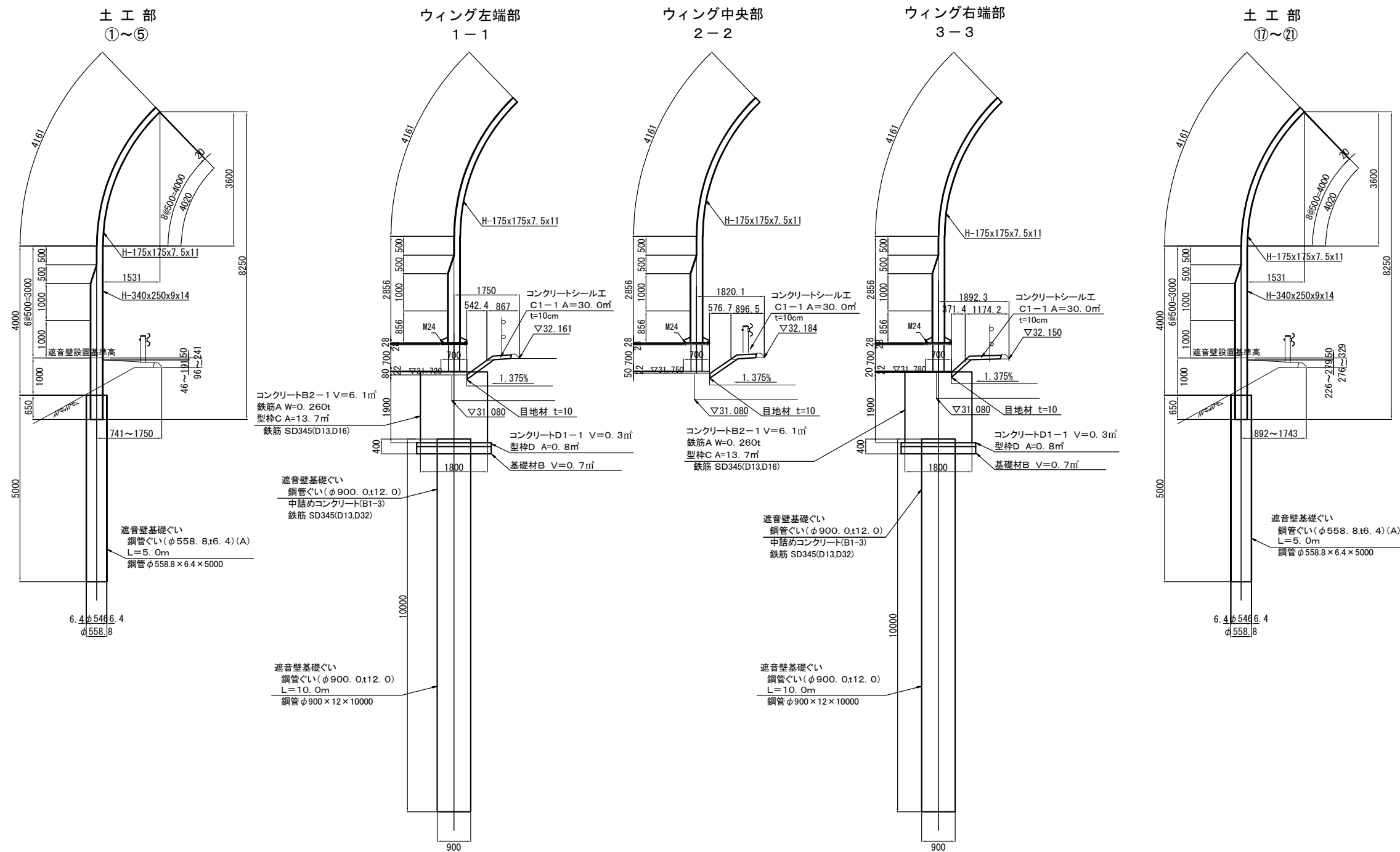
平面图



東北自動車道 R7北上管内遮音壁工事			
図面の種類	全体一般図（その１）		
縮 尺	一	図面番号	一
事務所名	東日本高速道路㈱ 東北支社 北上管理事務所		



断面図



東北自動車道 R7北上管内遮音壁工事			
図面の種類	全体一般図（その2）		
縮尺	—	図面番号	—
事務所名	東日本高速道路㈱ 東北支社 北上管理事務所		

NO, ①⑦～②①

東北自動車道 R7北上管内遮音壁工事			
図面の種類	遮音壁 構造一般図 (その1)		
縮 尺	—	図面番号	—
事務所名	東日本高速道路(株) 東北支社 北上管理事務所		

NO, ①～⑤  
NO, ⑰～㉑

材料表 (既設～①)						(4m当り)
項目	種別	単位	形 状	個数	質量	摘 要
遮音板	金属板	枚	500 x 95 x 3960	1	－	上部遮音板 張出し部はMI
			500 x 95 x 3960	7	－	
			500 x 95 x 3960	4	－	
	コンクリート板		500 x 90 x 3960	2	－	
固定金具	金属板用	ケ	H-175用	20	－	
	金属板最下段用			4	－	
				2	－	
			コンクリート板用		4	
土留板		枚	500 x 90 x 3960	1	－	プレキャストRC板
			500 x 120 x 3960	1	－	
モルタル	1 : 2	m3		0.05	－	土留板止め用
型枠	D	m2		0.42	－	土留板止め用

材料表 (①～③、⑱～既設)							(4m当り)
項目	種別	単位	形 状	個数	質量	摘 要	
遮音板	金属板	枚	500 x 95 x 3960	1	－	上部遮音板	
			500 x 95 x 3960	7	－	張出し部はMI	
			500 x 95 x 3960	4	－		
	コンクリート板		500 x 90 x 3960	2	－		
固定金具	金属板用	ケ	H-175用	20	－		
	金属板最下段用			4	－		
				2	－		
			コンクリート板用		4	－	
支柱	H	kg	340 x 250 x 9 x 14 x 4150	1	324	SS400	
			175 x 175 x 7.5 x 11 x 4661	1	188		
PL		kg	175～250x12x527	1	11	SS400	
			84 x 6 x 2250	2	18		
鋼管		kg	φ558.8 x 6.4 x 5000	1	436	STK400、※1	
土留板		枚	500 x 90 x 3960	1	－	プレキャストRC板	
			500 x 120 x 3960	1	－		
コンクリート	B1-3	m3		0.18	－	中詰めコンクリート (σ ck=24N/mm2)	
鉄筋	A	kg	D10 x 11800	1	7	スパイラル鉄筋 SD345	
モルタル	1 : 2	m3		0.05	－	土留板止め用	
型枠	D	m2		0.42	－	土留板止め用	
遮音板落下防止装置	ワイヤ止め金具	枚	t=1.5	1	－	SUS301-CSP	
	遮音板落下防止ワイヤ	kg	φ6.3(7x19SS/0)x8540	1	1.4	JIS G 3550準拠 B種	
支柱防錆処理		本	防護柵標準図集に示す規格に適合するもの			6	－

材料表 (③～④)						(2.24m当り)
項目	種別	単位	形 状	個数	質量	摘 要
遮音板	金属板	枚	500 x 95 x 2200	1	－	上部遮音板
			500 x 95 x 2200	7	－	張出し部はMI
			500 x 95 x 2200	4	－	
	コンクリート板		500 x 90 x 2200	2	－	
固定金具	金属板用	ケ	H-175用	20	－	
			4			
	金属板最下段用		2	－		
	コンクリート板用		4	－		
支柱	H	kg	340 x 250 x 9 x 14 x 4150	1	324	SS400
			175 x 175 x 7.5 x 11 x 4661	1	188	
PL		kg	175～250x12x527	1	11	SS400
			84 x 6 x 2250	2	18	
鋼管		kg	φ558.8 x 6.4 x 5000	1	436	STK400、※1
土留板	枚	枚	500 x 90 x 2200	1	－	プレキャストRC板
			500 x 120 x 2200	1	－	
コンクリート	B1-3	m3		0.18	－	中詰めコンクリート (σck=24N/mm2)
鉄筋	A	kg	D10 x 11800	1	7	スパイラル鉄筋 SD345
モルタル	1 : 2	m3		0.05	－	土留板止め用
型枠	D	m2		0.42	－	土留板止め用
遮音板落下防止装置	ワイヤ止め金具	枚	t=1.5	1	－	SUS301-CSP
	遮音板落下防止ワイヤ	kg	φ6.3(7x19SS/0)x8540	1	1.4	JIS G 3550準拠 B種

材 料 表 (④～⑤)						(2.0m当り)
項目	種別	単位	形 状	個数	質量	摘 要
遮音板	金属板	枚	500 x 95 x 1960	1	－	上部遮音板
			500 x 95 x 1960	7	－	張出し部はMI
			500 x 95 x 1960	4	－	
固定金具	コンクリート板	ケ	500 x 90 x 1960	2	－	
	金属板用		H-175用	20	－	
				4		
				2	－	
	金属板最下段用		H-150用	4	－	
支柱	H	kg	340 x 250 x 9 x 14 x 4150	1	324	SS400
			175 x 175 x 7.5 x 11 x 4661	1	188	
PL		kg	175～250x12x527	1	11	SS400
			84 x 6 x 2250	2	18	
鋼管		kg	φ558.8 x 6.4 x 5000	1	436	STK400、※1
土留板	枚	枚	500 x 90 x 1960	1	－	プレキャストRC板
			500 x 120 x 1960	1	－	
コンクリート	B1-3	m3		0.18	－	中詰めコンクリート (σck=24N/mm2)
鉄筋	A	kg	D10 x 11800	1	7	スパイラル鉄筋 SD345
モルタル	1 : 2	m3		0.05	－	土留板止め用
型枠	D	m2		0.42	－	土留板止め用
遮音板落下防止装置	ワイヤ止め金具	枚	t=1.5	1	－	SUS301-CSP
	遮音板落下防止ワイヤ	kg	φ6.3(7x19SS/0)x8540	1	1.4	JIS G 3550準拠 B種

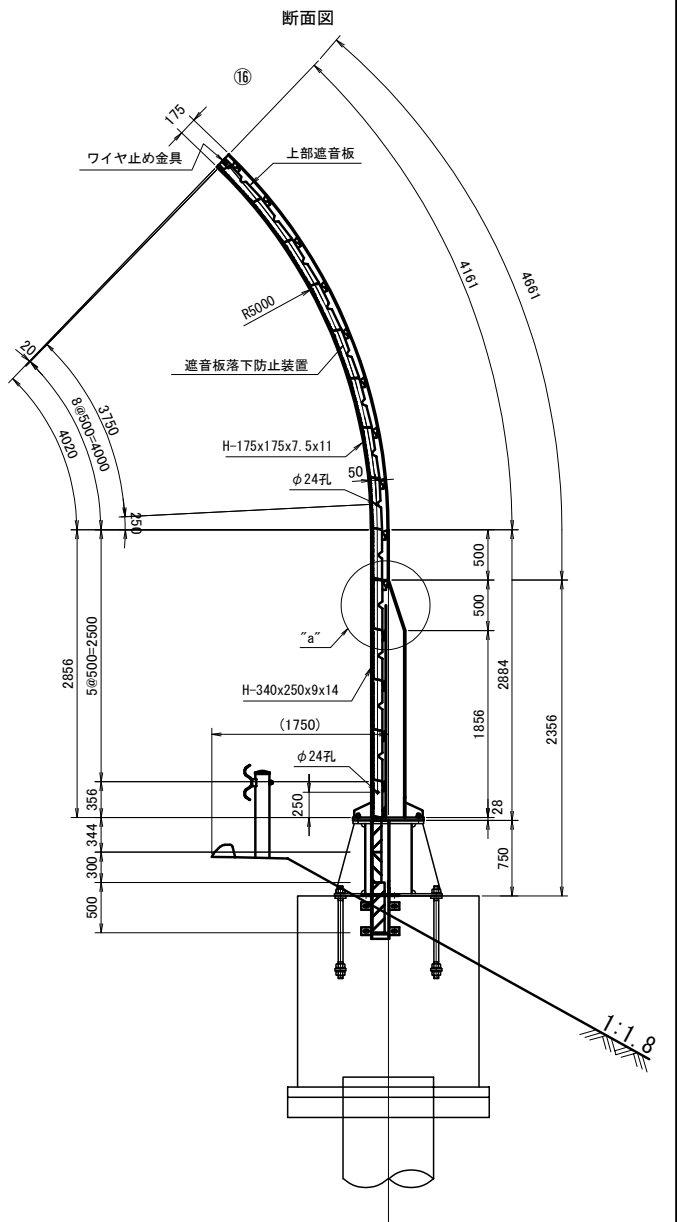
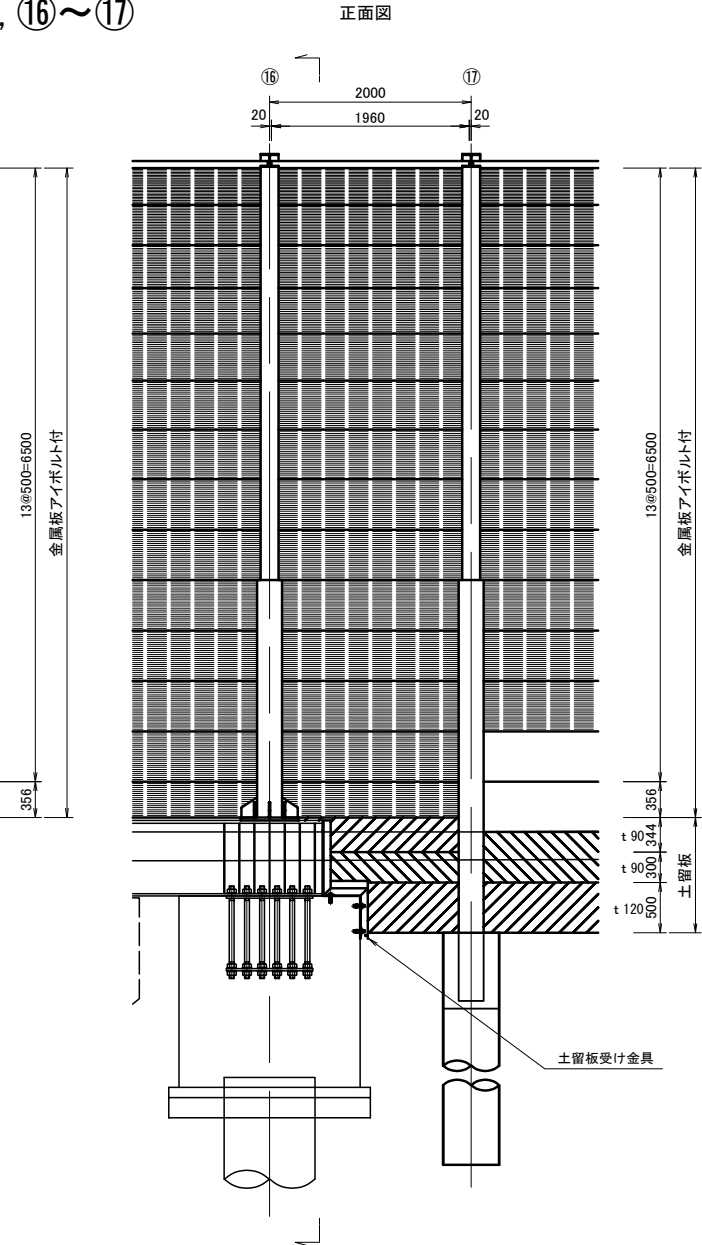
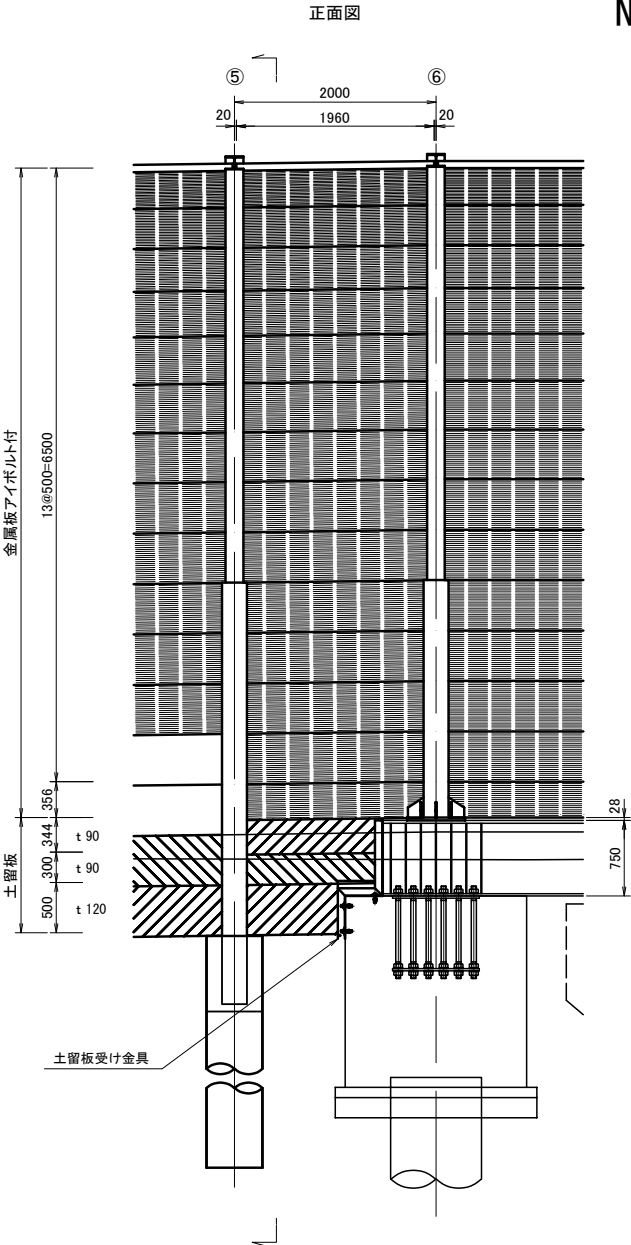
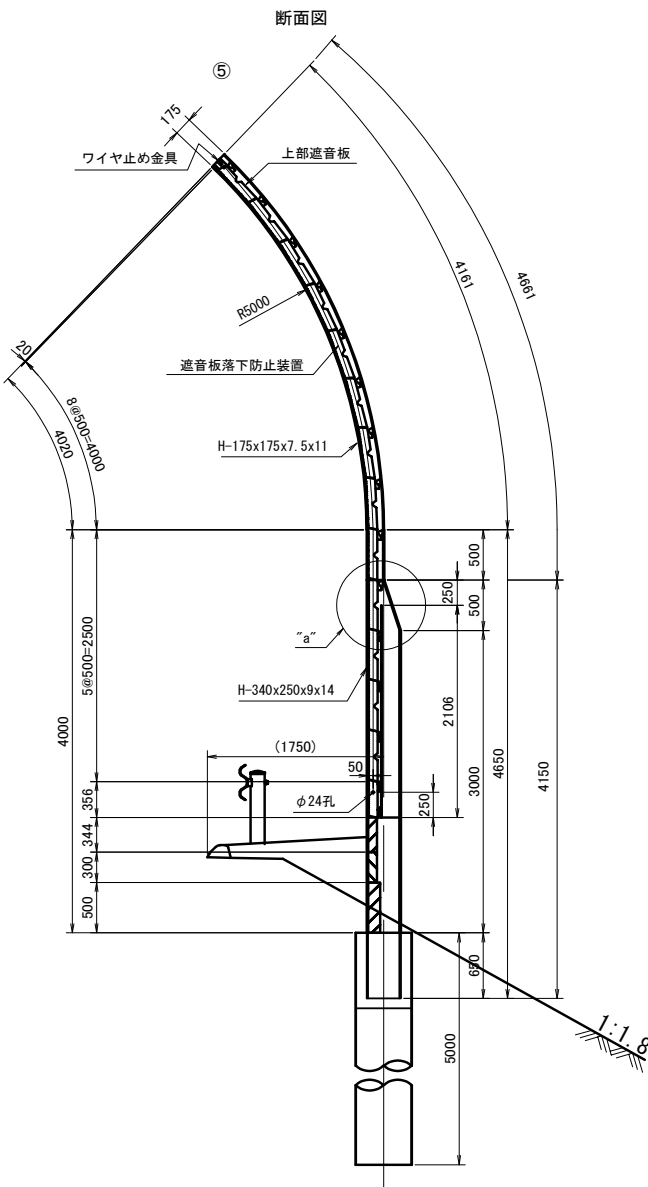
材料表 (⑪～⑬)						(3.809m当り)
項目	種別	単位	形 状	個数	質量	摘 要
遮音板	金属板	枚	500 x 95 x 3769	1	－	上部遮音板
			500 x 95 x 3769	7	－	張出し部はMI
			500 x 95 x 3769	4	－	
固定金具	コンクリート板	ケ	500 x 90 x 3769	2	－	
	金属板用		H-175用	20	－	
				4	－	
				2	－	
	金属板最下段用		4	－		
支柱	H	kg	340 x 250 x 9 x 14 x 4150	1	324	SS400
			175 x 175 x 7.5 x 11 x 4661	1	188	
PL		kg	175～250x12x527	1	11	SS400
			84 x 6 x 2250	2	18	
鋼管		kg	φ558.8 x 6.4 x 5000	1	436	STK400、※1
土留板	枚		500 x 90 x 3769	1	－	プレキャストRC板
			500 x 120 x 3769	1	－	
コンクリート	B1-3	m3		0.18	－	中詰めコンクリート (σ <sub>ck</sub> =24N/mm2)
鉄筋	A	kg	D10 x 11800	1	7	スパイラル鉄筋 SD345
モルタル	1 : 2	m3		0.05	－	土留板止め用
型枠	D	m2		0.42	－	土留板止め用
遮音板落下防止装置	ワイヤ止め金具	枚	t=1.5	1	－	SUS301-CSP
	遮音板落下防止ワイヤ	kg	φ 6.3(7x19SS/0)x8540	1	1.4	JIS G 3550準拠 B種

※1：単価項目「遮音壁」には含まず、「遮音壁基礎ぐい」に含まれるものとする。

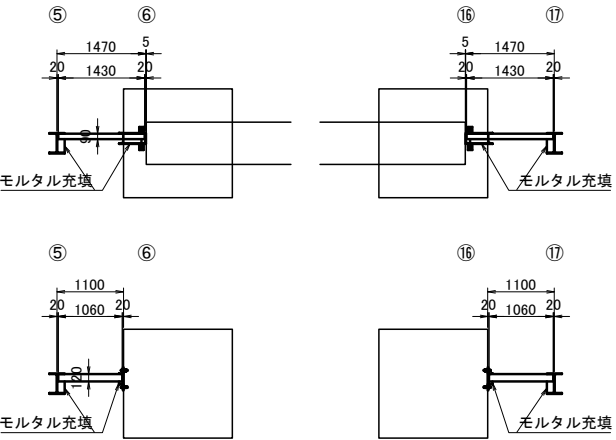
東北自動車道 R7北上管内遮音壁工事			
図面の種類	遮音壁 構造一般図（その2）		
縮 尺	—	図面番号	—
事務所名	東日本高速道路㈱ 東北支社 北 上 管 理 事 務 所		

遮音壁 I-P (H=3+4 Rm) M+M I (A) 構造一般図 (その3)

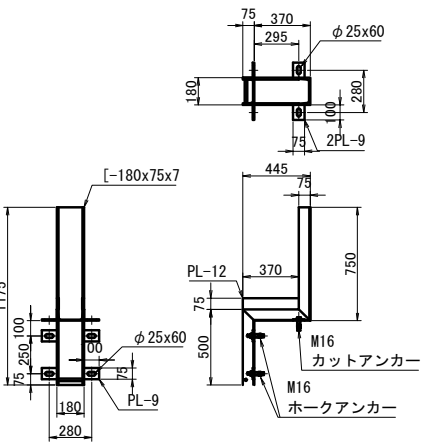
NO, ⑤~⑥  
NO, ⑬~⑭



土留板すり付け部



土留板受け金具



材料表 (⑤~⑥、⑬~⑭)

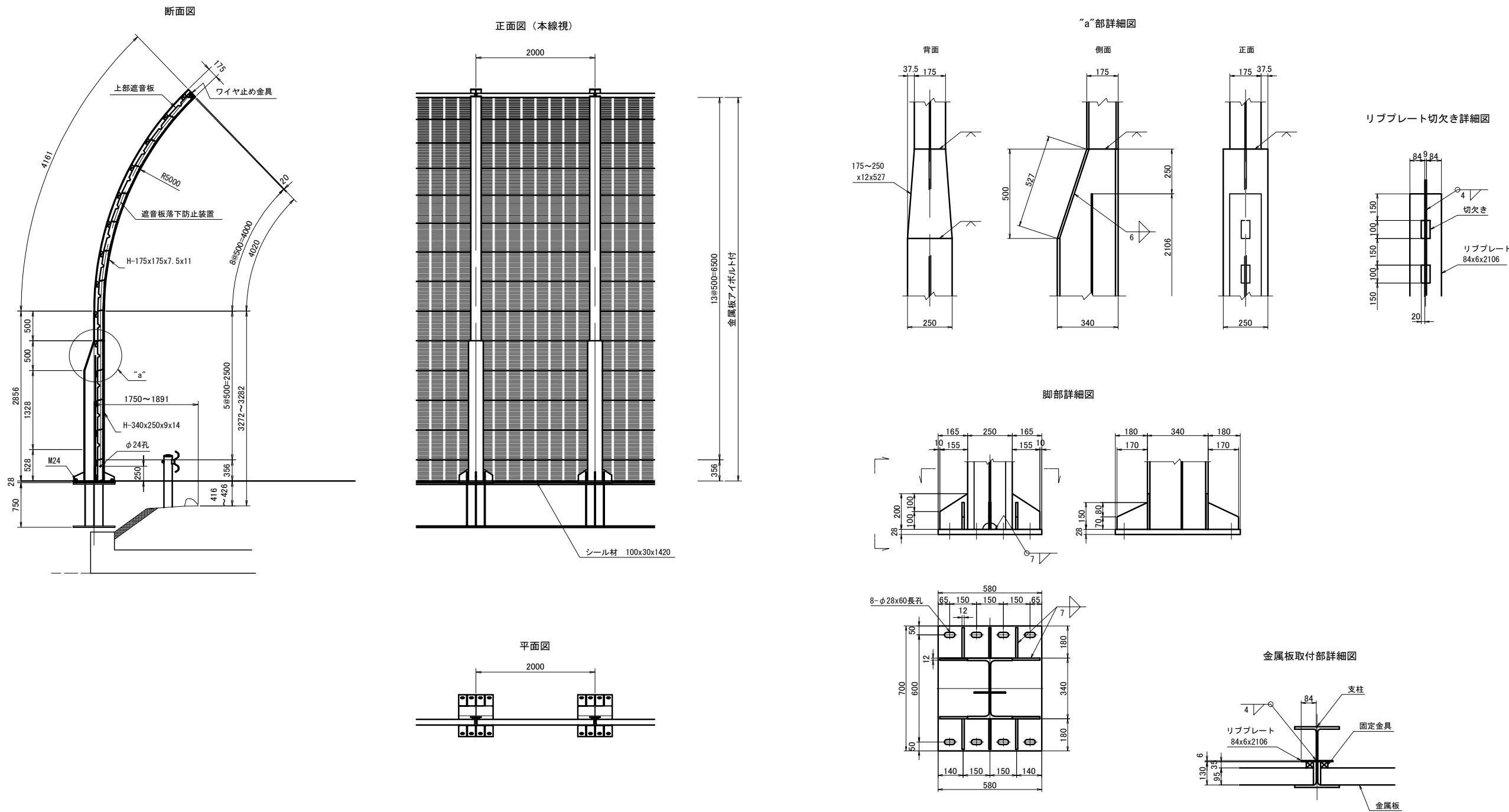
項目	種別	単位	形 状	個数	質量	摘 要
遮音板	金属板	枚	500 x 95 x 1960	1	-	MI 上部遮音板
			500 x 95 x 1960	12	-	MI
			356 x 95 x 1960	1	-	MI
固定金具	金属板用	ヶ	H-175用	20	-	
			H-150用	8	-	
				2	-	
支柱	H	kg	340 x 250 x 9 x 14 x 4150	1	324	SS400
			175 x 175 x 7.5 x 11 x 4661	1	188	
PL		kg	175~250x12x527	1	11	
			84 x 6 x 2250	1	9	SS400
			84 x 6 x 2106	1	8	
土留板受け金具	[	kg	180 x 75 x 7 L=750	1	16	
			180 x 75 x 7 L=445	1	10	
			180 x 75 x 7 L=500	1	11	
			12 x 75 x 370	2	6	SS400
			9 x 75 x 100	6	6	
			M16 カットアンカー	2	-	
			M16 ホークアンカー	4	-	
鋼管		kg	φ558.8 x 6.4 x 5000	1	436	STK400、※1
土留板		枚	344 x 90 x 1430	1	-	
			300 x 90 x 1430	1	-	プレキャストRC板
			500 x 120 x 1060	1	-	
コンクリート	B1-3	m3		0.18	-	中詰めコンクリート (σck=24N/mm2)
鉄筋	A	kg	D10 x 11800	1	7	スパイラル鉄筋 SD345
モルタル	1 : 2	m3		0.04	-	土留板止め用
型枠	D	m2		0.41	-	土留板止め用
遮音板落下防止装置	ワイヤ止め金具	枚	t=1.5	1	-	SUS301-CSP
			φ6.3 (7x19SS/O) x17252	1	2.8	JIS G 3550準拠 B種

※1：単価項目「遮音壁」には含まず、「遮音壁基礎ぐい」に含まれるものとする。

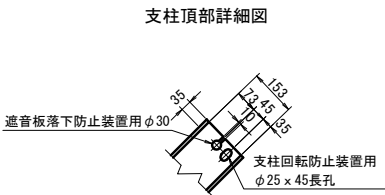
東北自動車道 R7北上管内遮音壁工事			
図面の種類	遮音壁 構造一般図 (その3)		
縮 尺	-	図面番号	-
事務所名	東日本高速道路㈱ 東北支社 北 上 管 理 事 務 所		

遮音壁 IV-D (H=3+4 Rm) M I 構造一般図

N0, ⑥~⑬

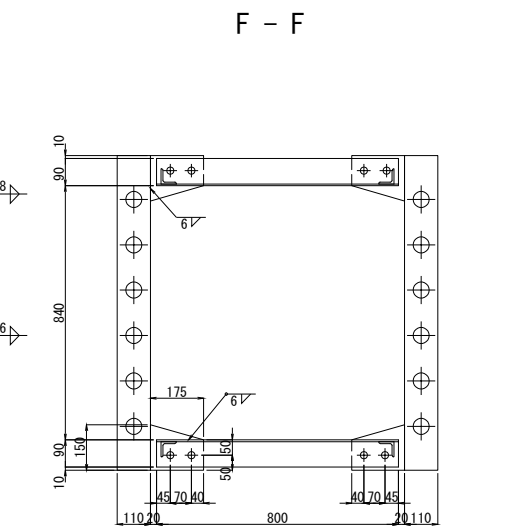
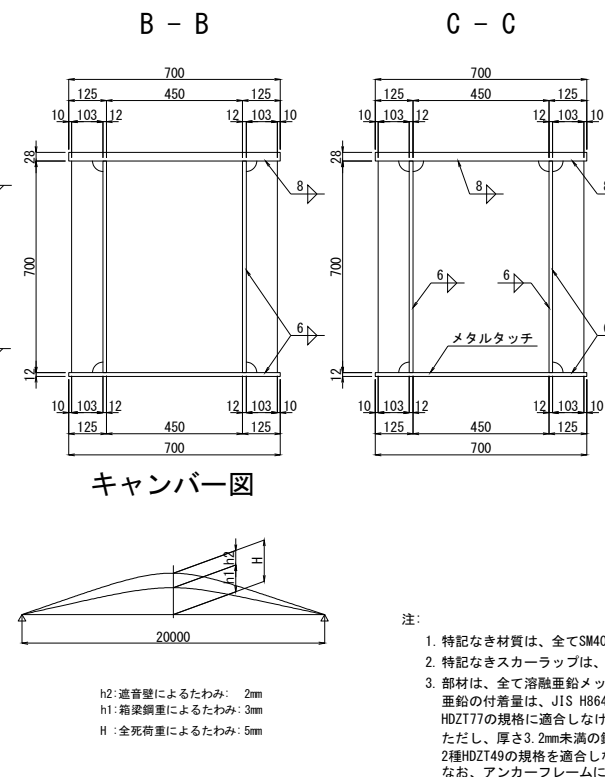
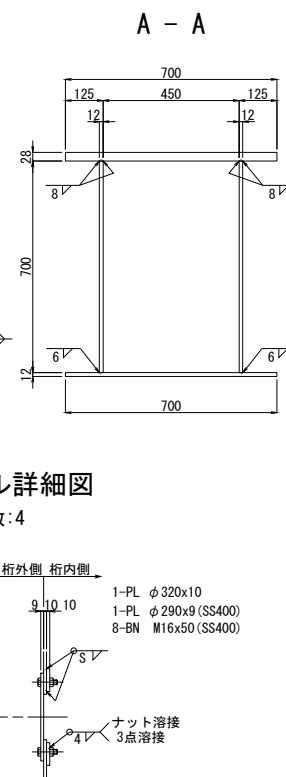
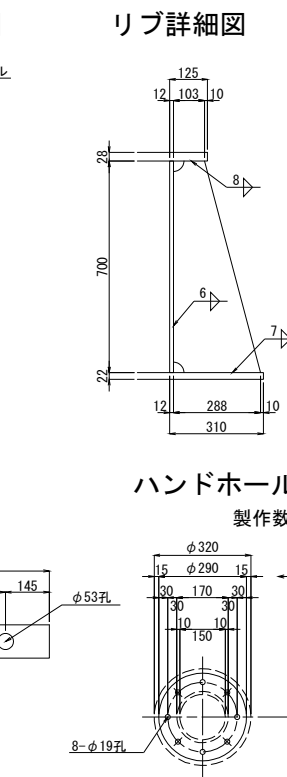
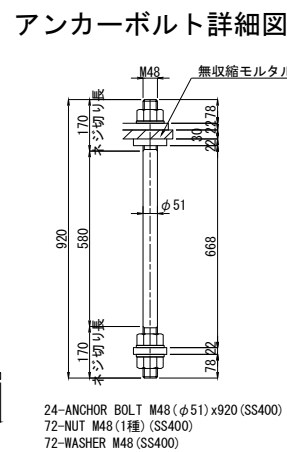
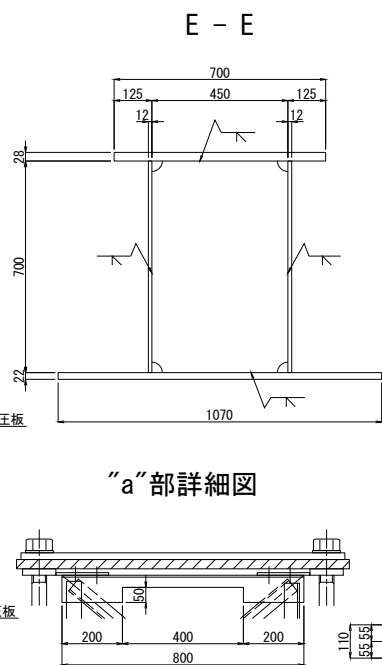
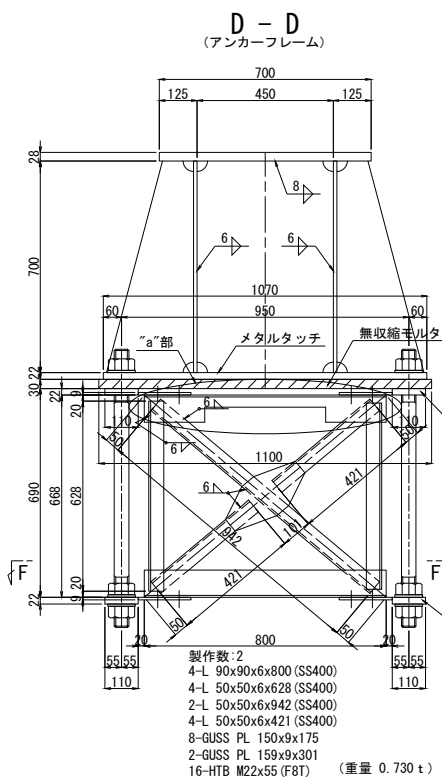
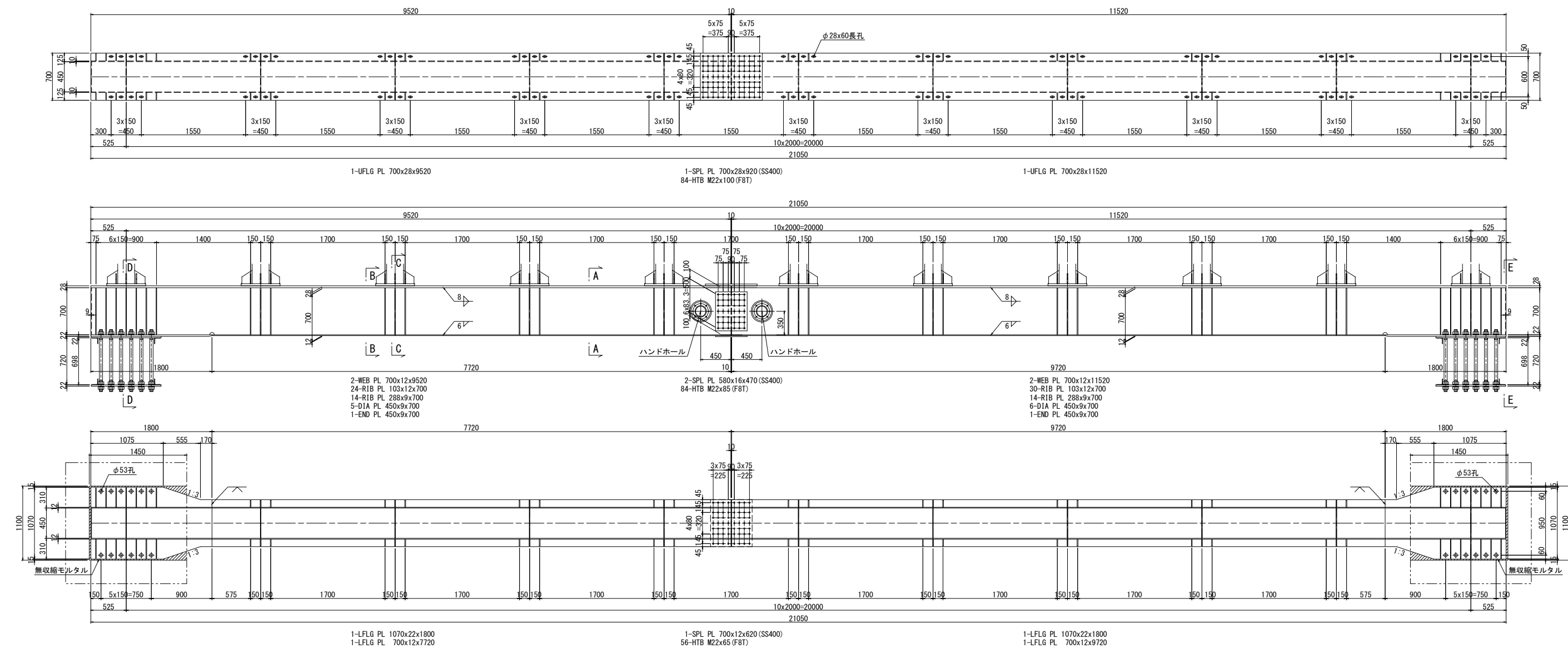


材料表 (⑥~⑬)					(2m当り)	
項目	種別	単位	形状	個数	質量	摘要
遮音板	金属板	枚	500 x 95 x 1960	1	-	MI 上部遮音板
			500 x 95 x 1960	12	-	MI
			356 x 95 x 1960	1	-	MI
固定金具	金属板用	ヶ	H-175用	20	-	
	金属板最下段用		H-150用	8	-	
支柱	H	kg	340 x 250 x 9 x 14 x 2356	1	184	SS400
			170 x 175 x 7.5 x 11 x 4661	1	188	
PL		kg	175~250x12x527	1	11	SS400
			84 x 6 x 2106	2	16	
			580 x 28 x 700	1	102	
			155 x 12 x 200	4	12	
			150 x 12 x 170	6	12	
遮音板落下防止装置	ワイヤ止め金具	枚	t=1.5	1	-	SUS301-CSP
	遮音板落下防止ワイヤ	kg	φ6.3 (7x19SS/0) x17252	1	2.8	JIS G 3550準拠 B種
シール材		枚	100x30x1420	1	-	クロロブレンゴムまたはEPDM 密度0.19±0.03g/cm3
支柱防錆処理		本	防護欄標準図集に示す規格に適合するもの	4	-	



東北自動車道 R7北上管内遮音壁工事			
図面の種類	遮音壁 構造一般図		
縮尺	—	図面番号	—
事務所名	東日本高速道路㈱ 東北支社 北上管理事務所		

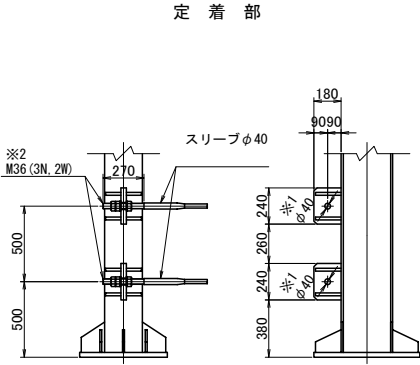
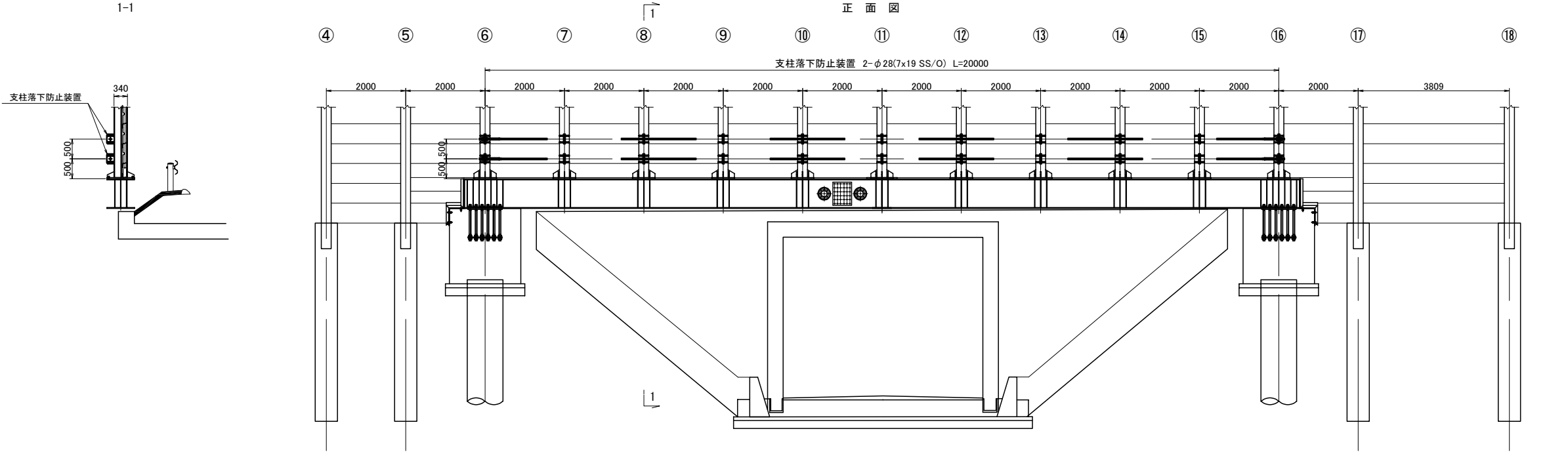
遮音壁 IV-D (H=3+4 Rm) M I (上部工) 構造詳細図  
箱梁、アンカーフレーム構造詳細図



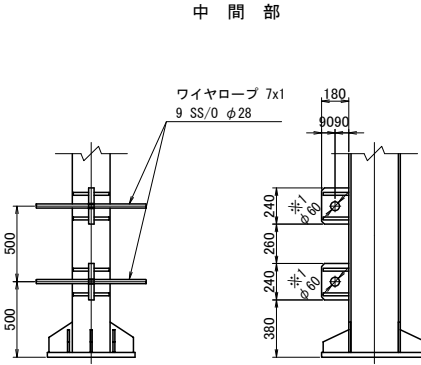
注:  
1. 特記なき材質は、全てSM400Aとする。  
2. 特記なきスカーラップは、全て35Rとする。  
3. 部材は、全て溶融亜鉛メッキを施す。  
亜鉛の付着量は、JIS H8641 (溶融亜鉛めっき) の2種 HDZT77の規格に適合しなければならない。  
ただし、厚さ3.2mm未満の鋼材及びボルト、ナットの付着量は2種HDZT49の規格を適合しなければならない。  
なお、アンカーフレームにおいてコンクリートに埋戻しとなる部材は溶融亜鉛メッキの対象外とする。

東北自動車道 R7北上管内遮音壁工事		
図面の種類	遮音壁 IV-D (H=3+4 Rm) M I (上部工) 構造詳細図	
縮尺	—	図面番号 —
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 北上管理事務所	

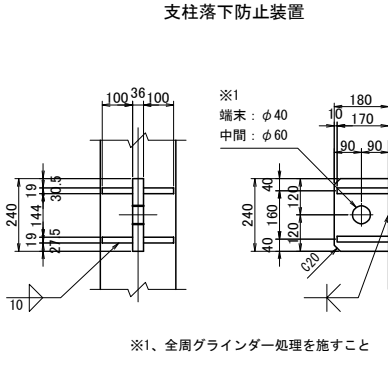
支柱落下防止装置 詳細図  
H S - C  
NO. ⑥～⑬



※1、全周グラインダー処理を施すこと  
※2、定着部のワッシャにはナイロンコーティングを施すこと



※1、全周グラインダー処理を施すこと



※1、全周グラインダー処理を施すこと

材料表

項目	種別	形状	単位	個数	質量	摘要
支柱落下防止装置	ワイヤロープ	φ28(7x19SS/O)x2000 3.18kg/m	本	2	12.8	JIS G 3550準拠 B種
	PL	180 x 36 x 240 100 x 19 x 170	kg	2	24.4	SS400
支柱回転防止装置	ワイヤロープ	φ8(7x19SS/O)x2000 0.26kg/m	本	1	0.52	

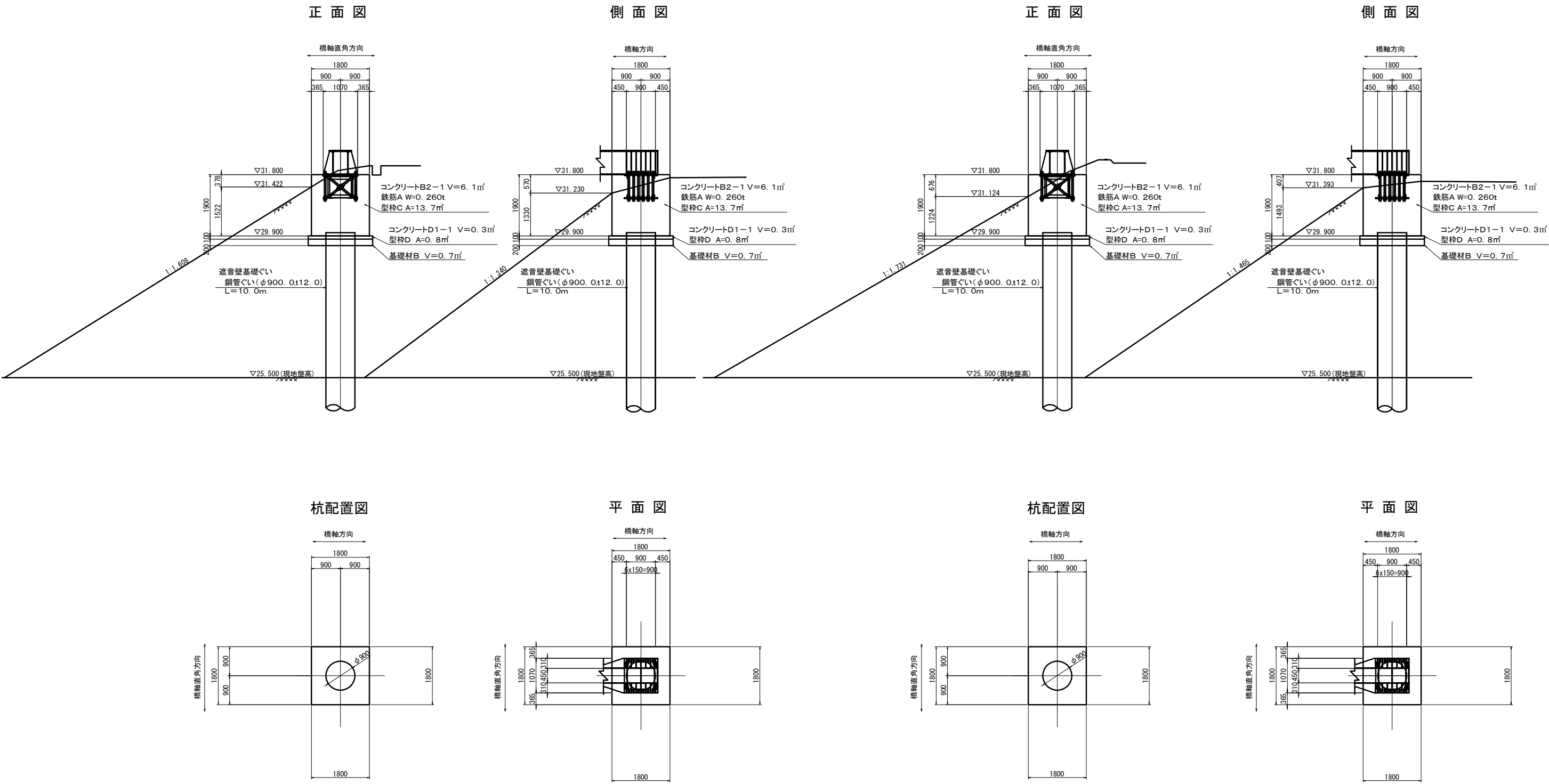
東北自動車道 R7北上管内遮音壁工事			
図面の種類	支柱落下防止装置 詳細図		
縮尺	—	図面番号	—
事務所名	東日本高速道路㈱ 東北支社 北上管理事務所		



下部工構造詳細図（その１）  
鋼管ぐい（φ 900. 0, t 12. 0）、フーチング 構造一般図

P 1

P 2



使用材料

区分	項目	規格	P 1 側数量	P 2 側数量	合計数量	単位	詳細
フーチング構造	コンクリート	B 2-1	6.1	6.1	12.2	m³	σ <sub>ck</sub> =24N/mm²
	鉄筋	A	0.260	0.260	0.520	t	SD345 (D13, D16)
	均しコンクリート	D 1-1	0.34	0.34	0.68	m³	σ <sub>ck</sub> =18N/mm²
	基礎材	B	0.67	0.67	1.34	m³	
杭構造 (※ 1)	鋼管ぐい	SKK400	10.0	10.0	20.0	m	L=10.0m
	中詰めコンクリート	B 1-3	0.93	0.93	1.86	m³	σ <sub>ck</sub> =24N/mm²
	鉄筋	A	0.424	0.424	0.848	t	SD345 (D13, D32)

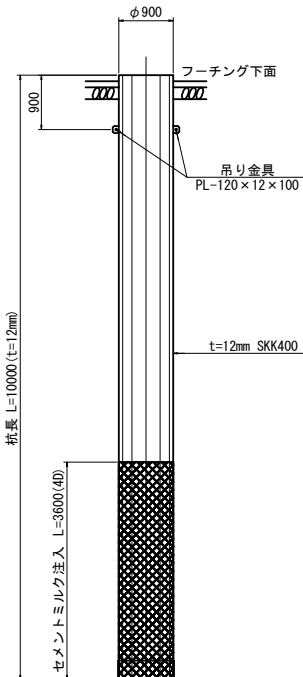
※ 1：単価項目「遮音壁基礎ぐい」に含むものとする。

東北自動車道 R 7 北上管内遮音壁工事		
図面の種類	下部工構造詳細図（その 1）	
縮 尺	—	図面番号 —
事務所名	東日本高速道路㈱ 東北支社 北 上 管 理 事 務 所	

下部工構造詳細図（その２）

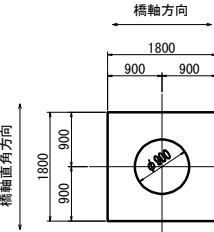
鋼管ぐい (φ 900. 0, t 12. 0) 構造詳細図

### 杭構成図



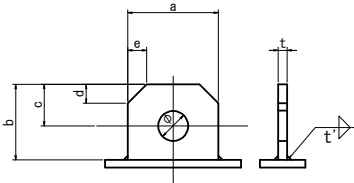
### 杭配置図

n=1本



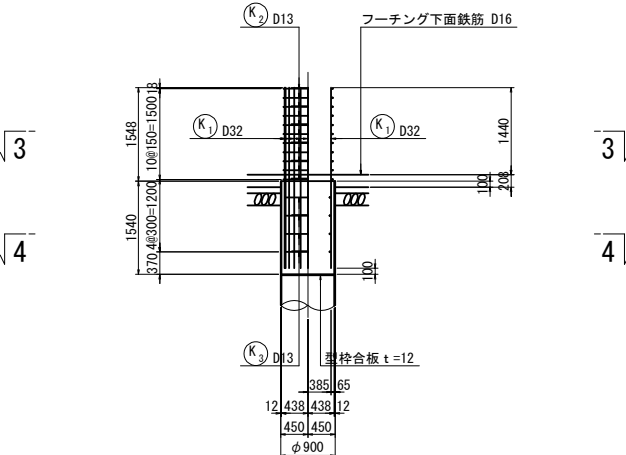
吊り金具

S=1:10

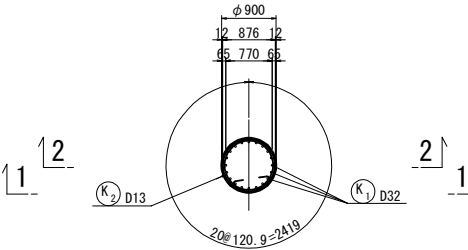


最大吊荷重 (t)	a	b	c	d	e	t	$\phi$	t'
3以下	120	100	55	25	25	12	40	6
3~5以下	120	100	55	25	25	16	40	9
5~10以下	200	150	90	30	30	22	65	15

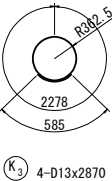
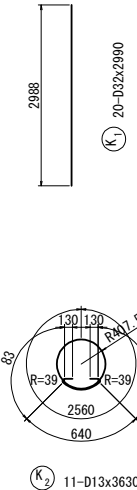
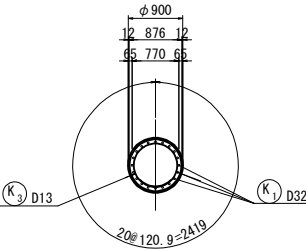
## 杭頭補強詳細図

$$1 - 1 \quad 2 - 2$$


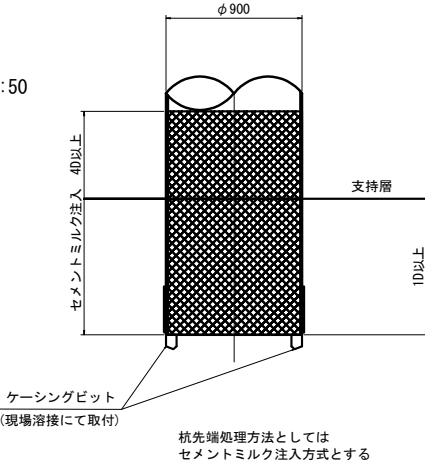
3 - 5



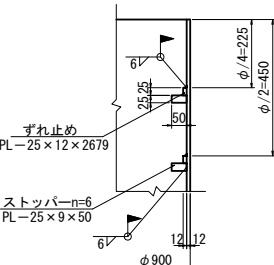
4 - 4



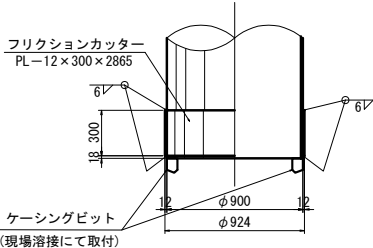
杭先端補強図 S=1:5



ずれ止め詳細図 S=1:25



杭先端部詳細図 S=1:5



種別	1本当り		杭本数	摘要
	t=12mm	合計		
杭長 (mm)	10000	10000	1	SKK400
質量 (kg)	2628	2628		

## 材料表

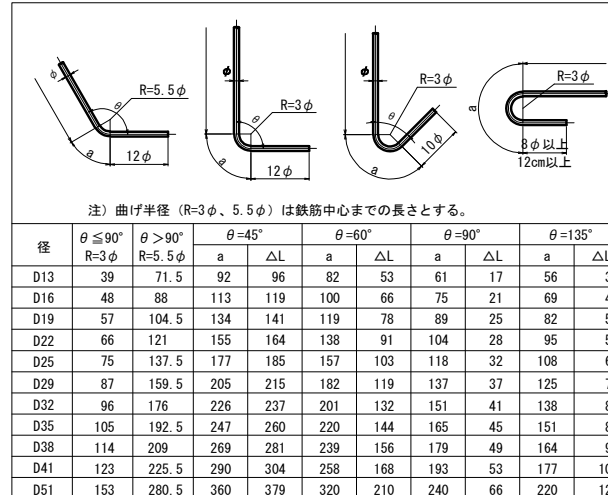
種別	断面 (mm)	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
ずれ止めリング							
PL	25 × 12	2679	2	2.36	6.32	13	SS400
PL	25 × 9	50	6	1.77	0.089	1	SS400
						小計	14 kg
合計						14 kg × 1 本	= 14 kg
フリクションカッター							
PL	300 × 12	2865	1	28.26	80.96	81	SS400
						小計	81 kg
合計						81 kg × 1 本	= 81 kg
吊り金具							
PL	120 × 12	100	2	11.30	1.13	2	SM490
						小計	2 kg
合計						2 kg × 1 本	= 2 kg
セメントミルク							
				$1/4 \times \pi \times 0.9^2 \times 3.6 \times 1$	$= 2.3 \text{ m}^3$		
合計				$2.3 \text{ m}^3 \times 1$	$= 2.3 \text{ m}^3$		
ケーシングビット							
	40 × 70	150	4		3	12	

### 鉄筋表

種 別	径	長 さ (mm)	本 数	単位質量 (kg/m)	一本当り質量 (kg)	質 量 (kg)	摘 要
K 1	D32	2990	20	6.23	18.63	373	
K 2	D13	3630	11	0.995	3.61	40	○
K 3	D13	2870	4	0.995	2.86	11	○
小計						424 kg	
鉄筋質量集計 A鉄筋 杭 1本当り 橋脚1基当り							
	D32	373 kg	373 kg	×	1 =	373 kg	
	D13	51 kg	51 kg	×	1 =	51 kg	
	合 計	424 kg	424 kg	×	1 =	424 kg	

注1) コンクリート強度 $\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$  (呼び強度 $\sigma_{ck}=30\text{N/mm}^2$ ) 鉄筋の材質はSD345である。  
注2) 杭頭鉄筋は、鋼管ぐいに含むものとする。

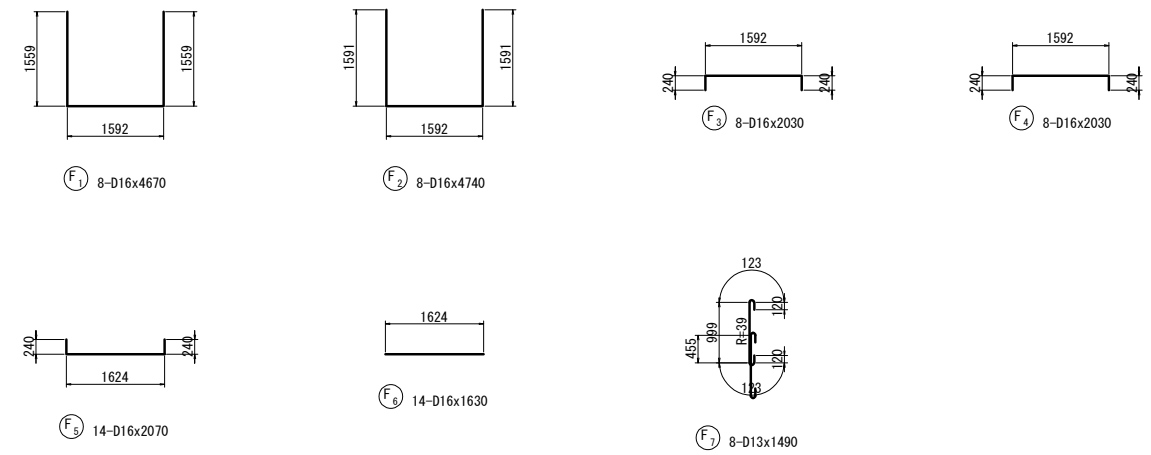
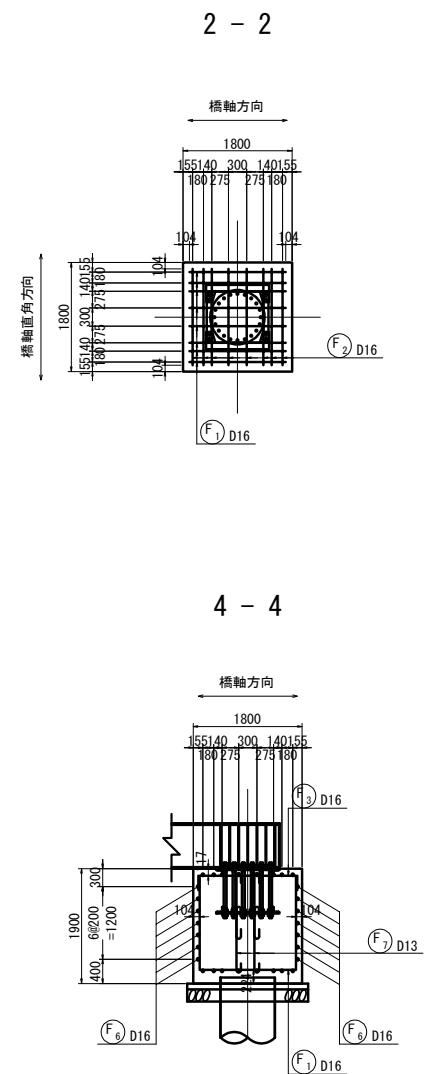
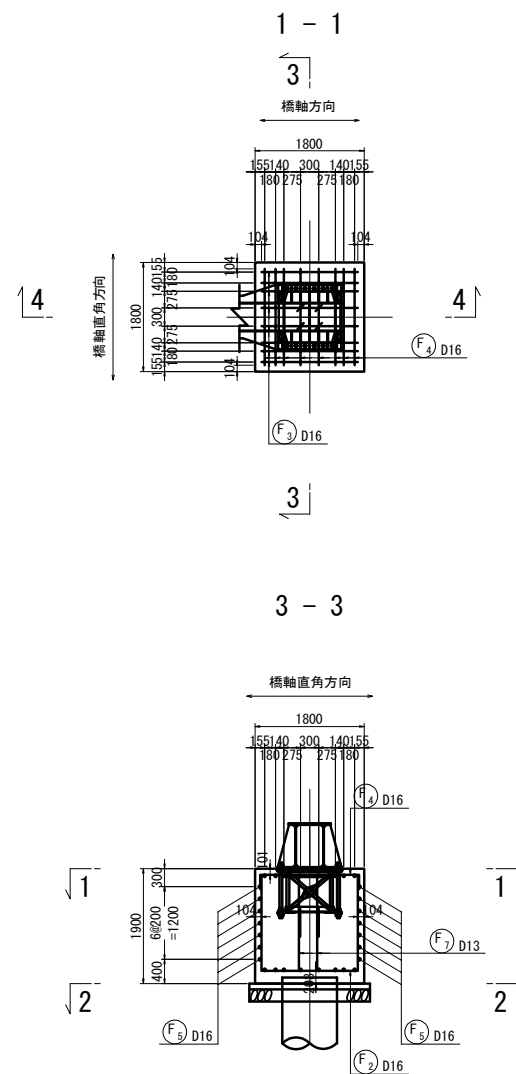
鉄筋曲げ加工表



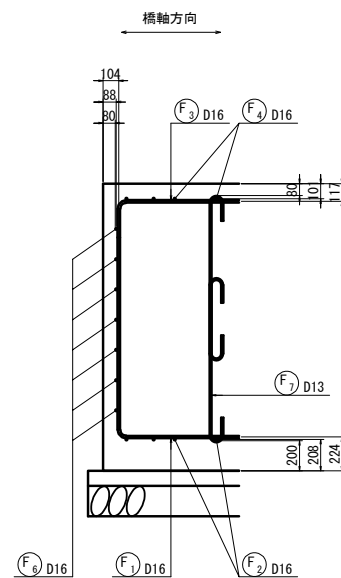
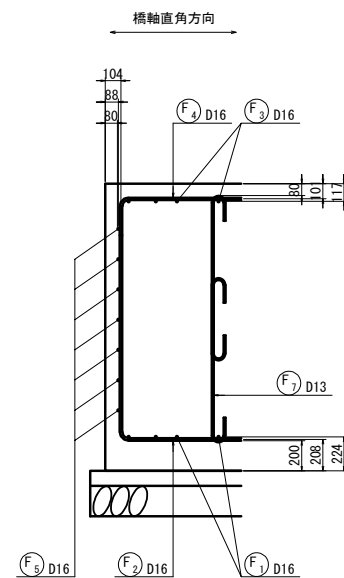
東北自動車道 R7北上管内遮音壁工事			
図面の種類	下部工構造詳細図（その2）		
縮 尺	—	図面番号	—
事務所名	東日本高速道路(株) 東北支社 北上 管理 事務 所		

下部工構造詳細図（その３）

フーチング 配筋図



かぶり詳細図 S=1:50

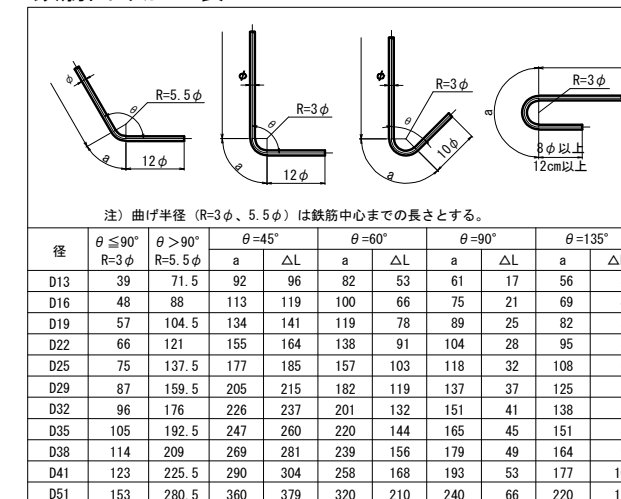


## 鉄筋表 (鉄筋 A)

[illegible]

※1：鉄筋の質量は、P1側・P2側 各1箇所あたりの数量とする。

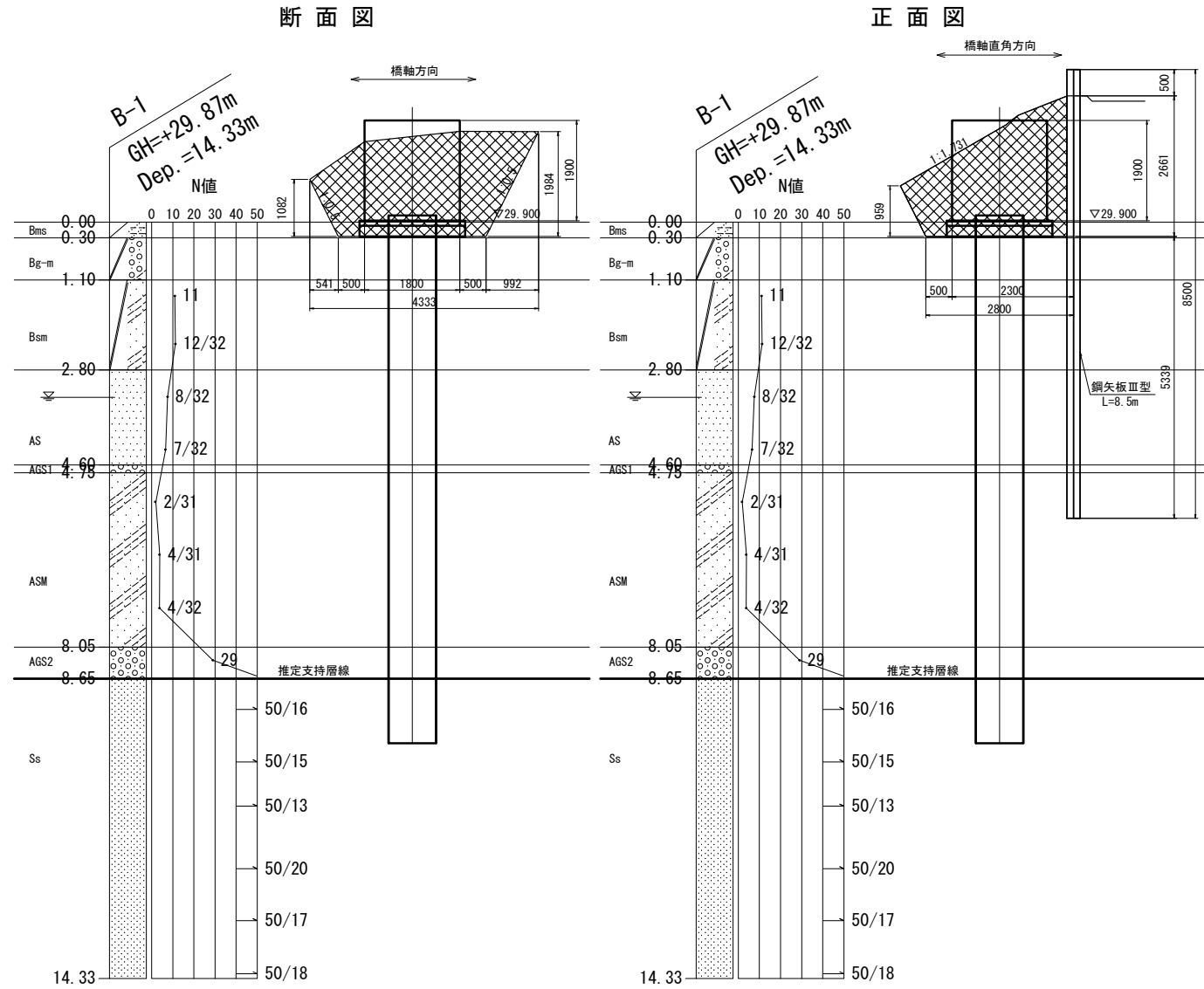
## 鉄筋曲げ加工表



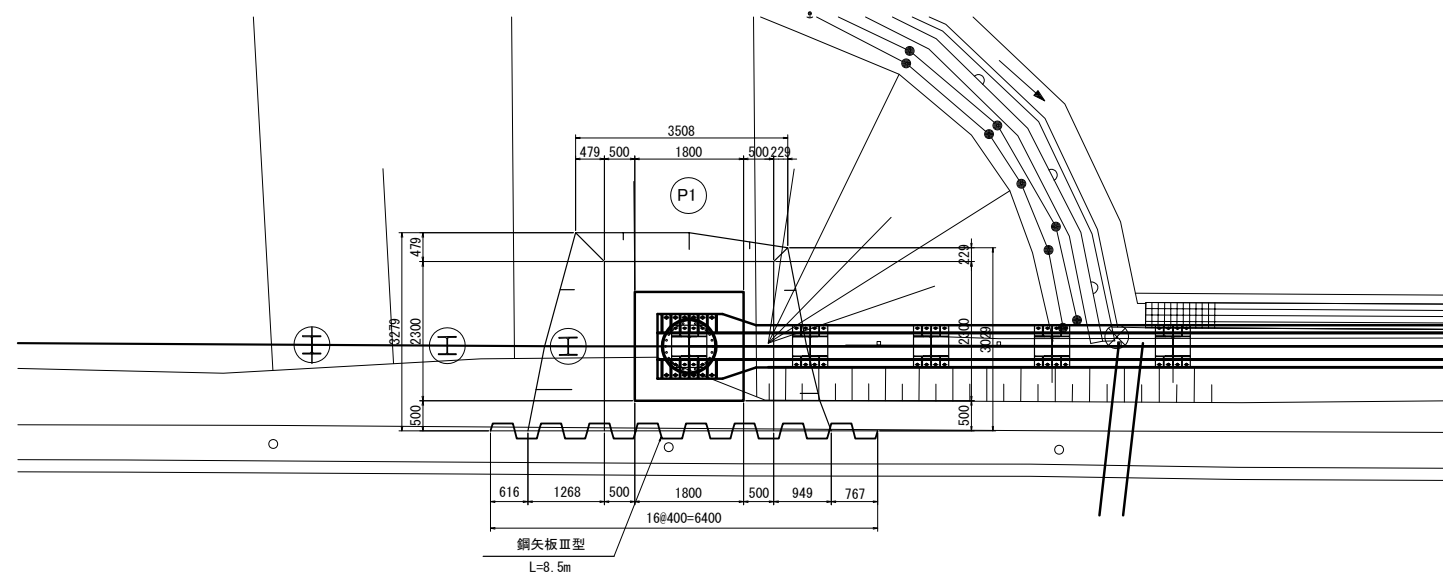
注：径17mm（R=3φ、5φ）は取崩し中心までの長さとする。													
径	$\theta \leq 90^\circ$ R=3φ		$\theta = 90^\circ$ R=5φ		$\theta = 45^\circ$		$\theta = 60^\circ$		$\theta = 90^\circ$			$\theta = 135^\circ$	
	a	$\Delta$	a	$\Delta$	a	$\Delta$	a	$\Delta$	a	$\Delta$	a	$\Delta$	
D13	39	71.5	92	96	82	53	61	17	56				
D16	48	88	113	119	100	66	75	21	69				
D19	57	104.5	134	141	119	78	89	25	82				
D22	66	121	155	164	138	91	104	28	95				
D25	75	137.5	177	185	157	103	118	32	108				
D29	87	159.5	205	215	182	119	137	37	125				
D32	96	176	226	237	201	132	151	41	138				
D35	105	192.5	247	260	220	144	165	45	151				
D38	114	209	269	281	239	156	179	49	164				
D41	123	225.5	290	304	258	168	193	53	177				1
D45	153	280.5	360	379	320	210	240	66	220				

東北自動車道 R7北上管内遮音壁工事			
図面の種類	下部工構造詳細図（その3）		
縮 尺	—	図面番号	—
事務所名	東日本高速道路㈱ 東北支社 北 上 管 理 事 務 所		

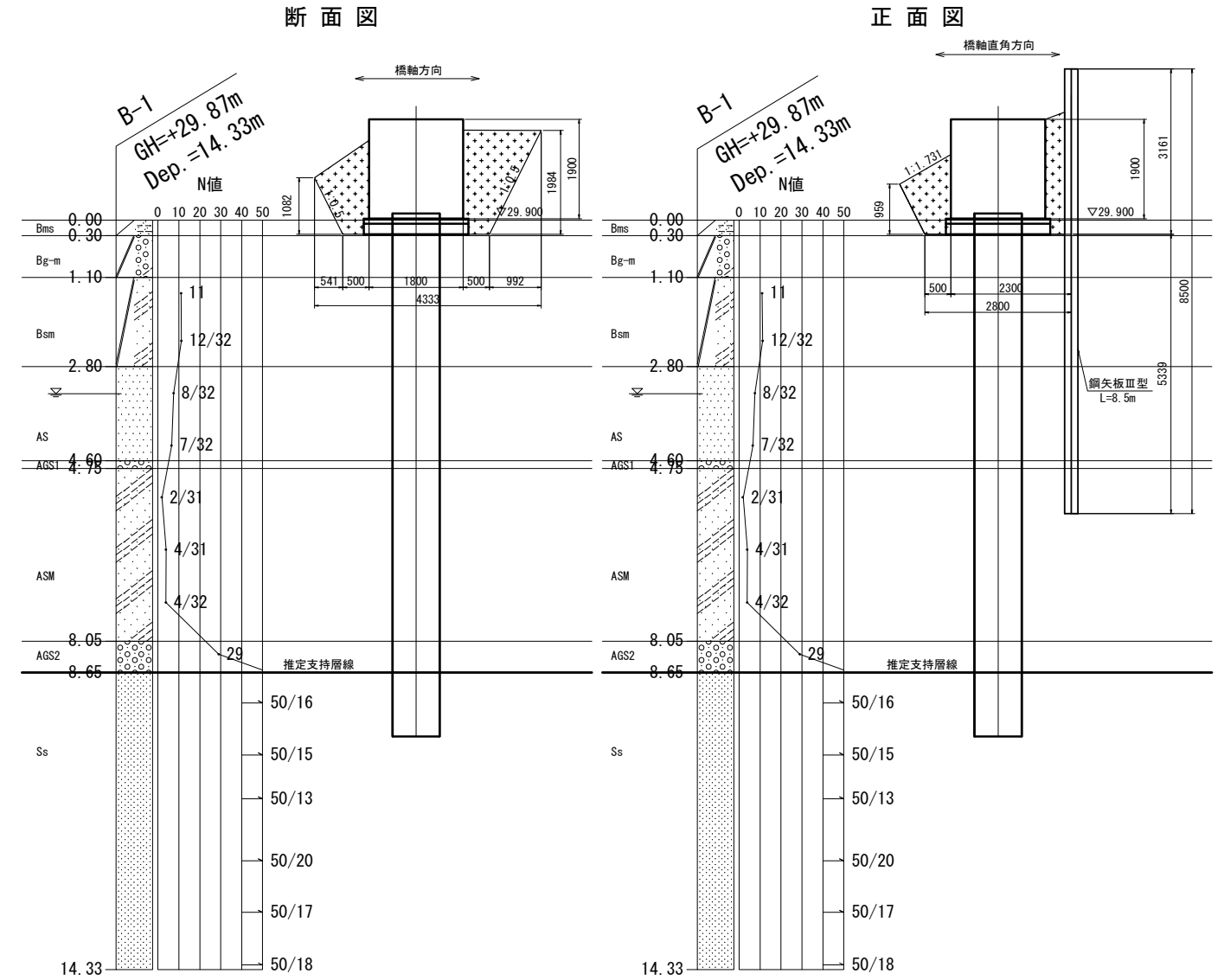
構造物掘削 詳細図  
特殊部 A




平面図




構造物裏込め工 詳細図  
埋戻し工B



## 凡例

 構造物掘削 特殊部 A 施工範圍

 構造物裏込め工 埋戻し工B 施工範囲

## 材料表

材 料 表							P 1 当 たり
部 材 名	寸 法	長さ (mm)	本数 (本)	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	備 考
鋼矢板 (Ⅲ型)		8500	16	60.0	510	8160	SY295
鋼矢板 合計						8160	kg

※1:「構造物掘削 特殊部A」の掘削土は、「構造物裏込め工 埋戻し工B」に使用するものとする。  
また、掘削土のうち「構造物裏込め工 埋戻し工B」に使用するものは現場残置とする。

※2:P1側における単価項目「構造物掘削」、「構造物裹込め工」の数量は以下のとおりとする。

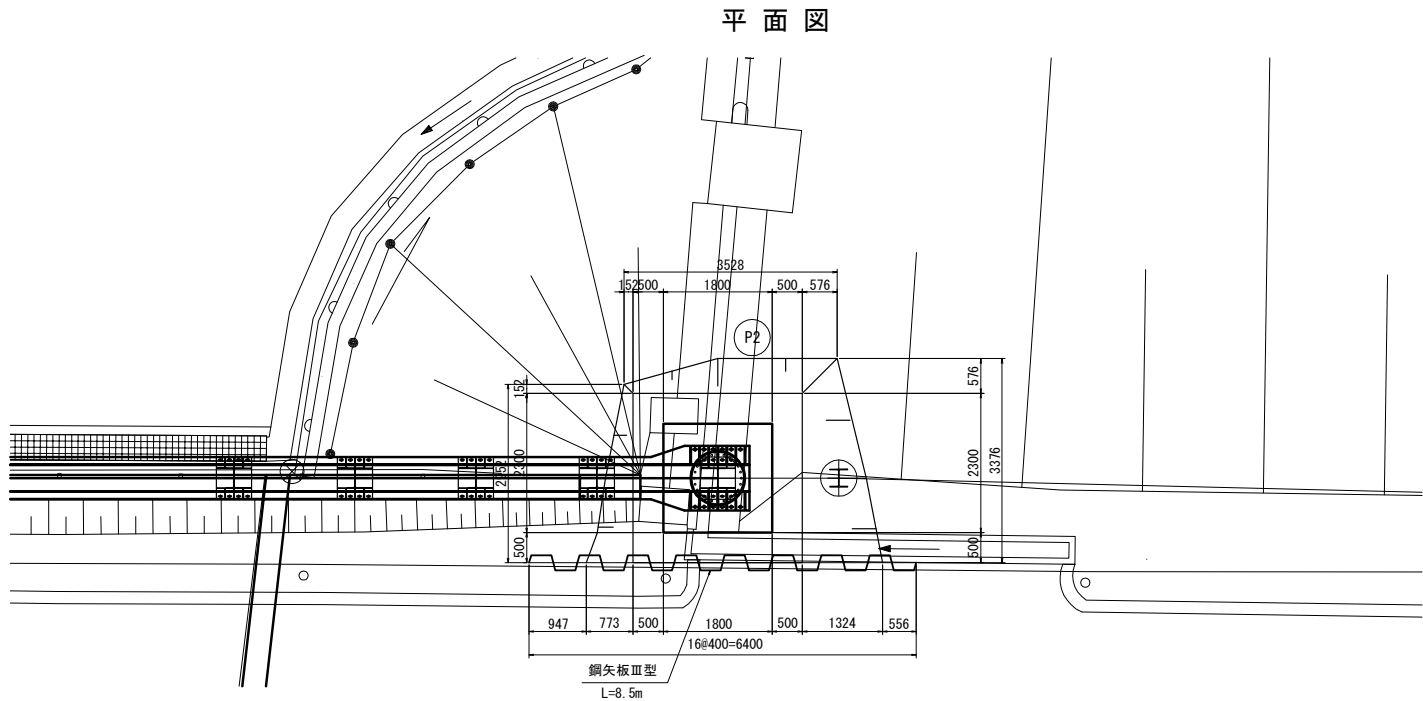
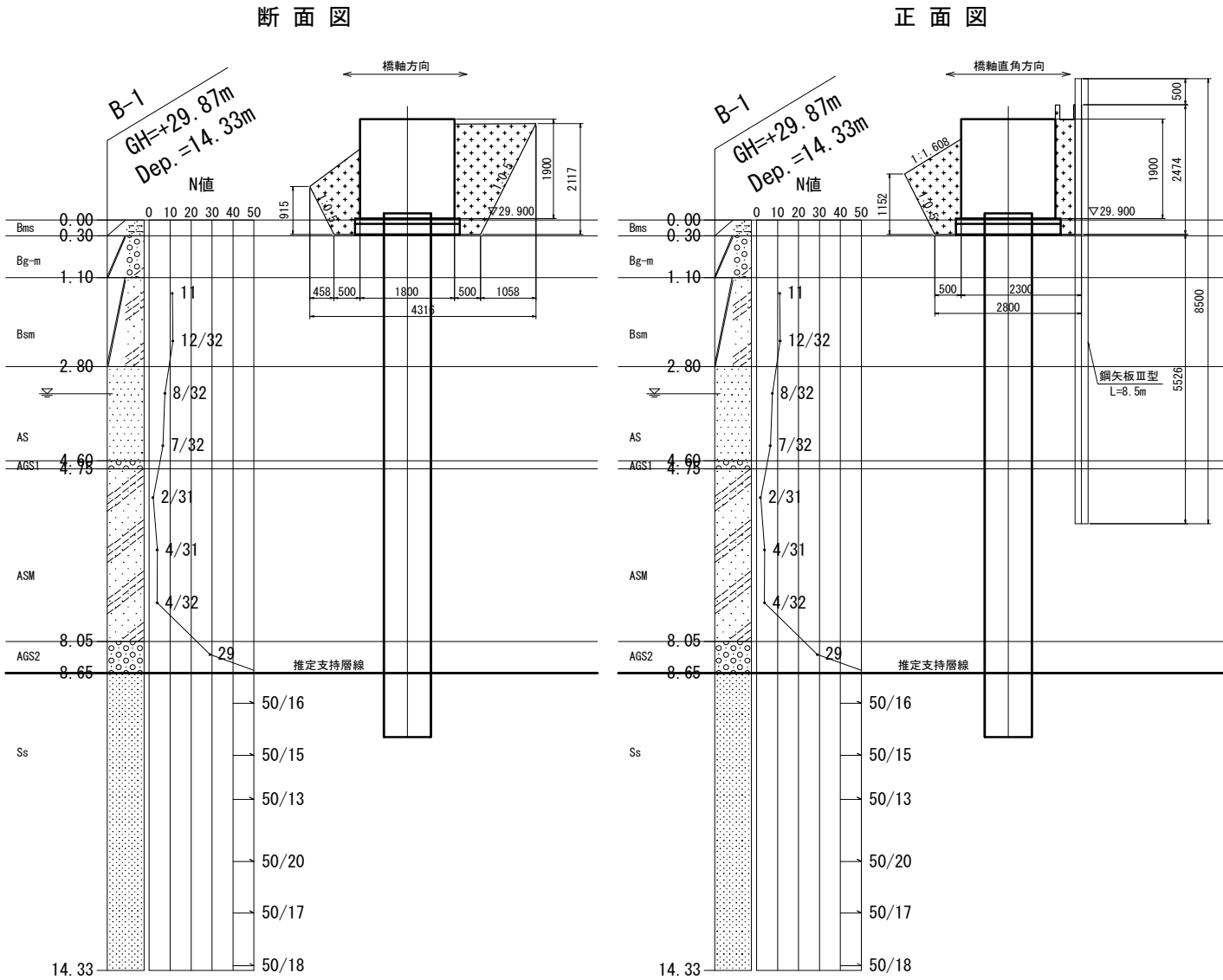
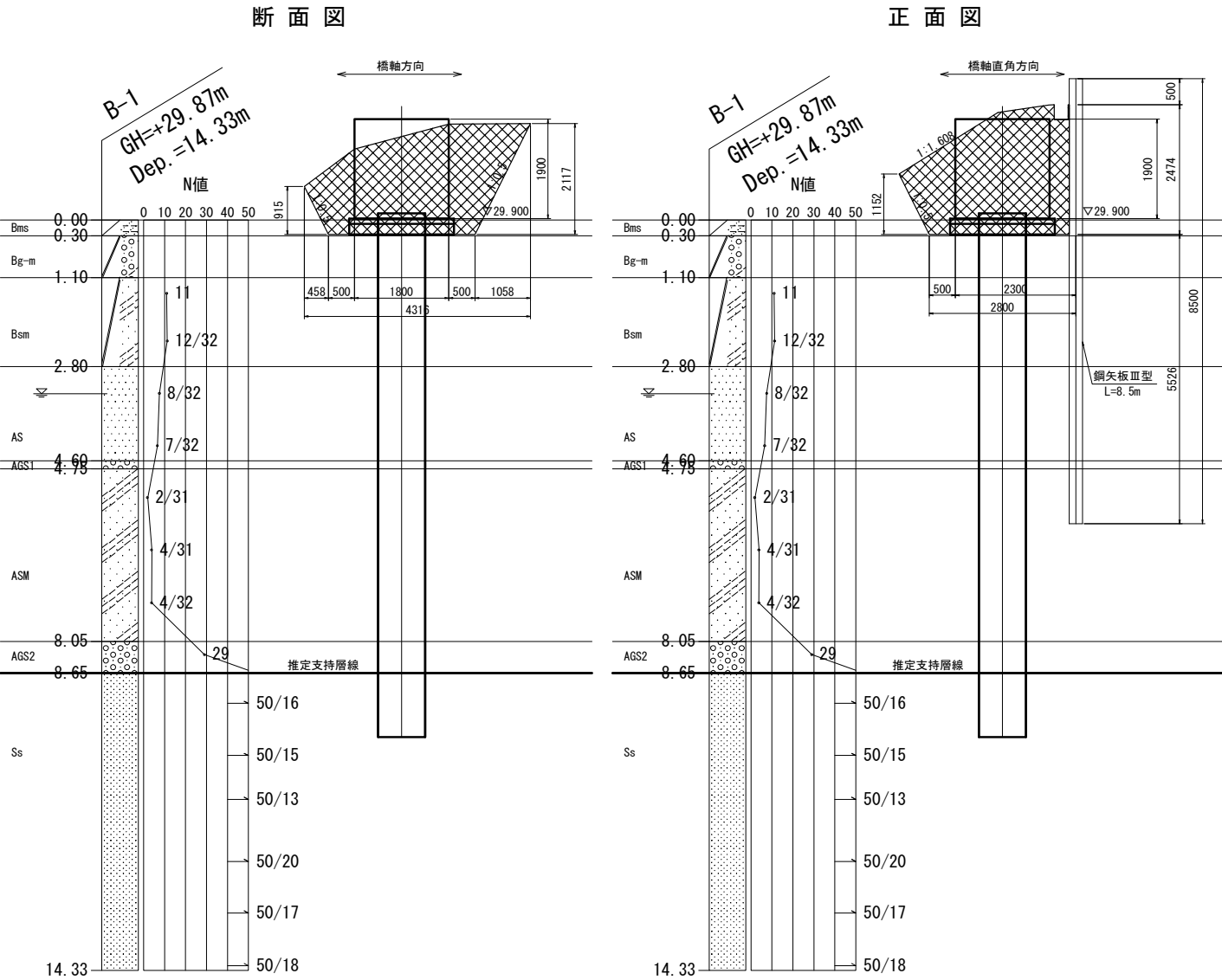
- ・構造物掘削 特殊部A:21.6m<sup>3</sup>
- ・構造物裏込め工 埋戻し工B:14.9m<sup>3</sup>

上記数量は、現時点の想定数量であり、土質・現地条件等が変更になる場合は、監督員と受注者と協議し別途定めるものとする。

東北自動車道 R7北上管内遮音壁工事			
図面の種類	構造物掘削 詳細図 (その1)		
縮 尺	—	図面番号	—
事務所名	東日本高速道路(株) 東北支社 北上管理事務所		

構造物掘削 詳細図  
特殊部 A

構造物裏込め工 詳細図  
埋戻し工 B



凡例

- 構造物掘削 特殊部 A 施工範囲
- 構造物裏込め工 埋戻し工 B 施工範囲

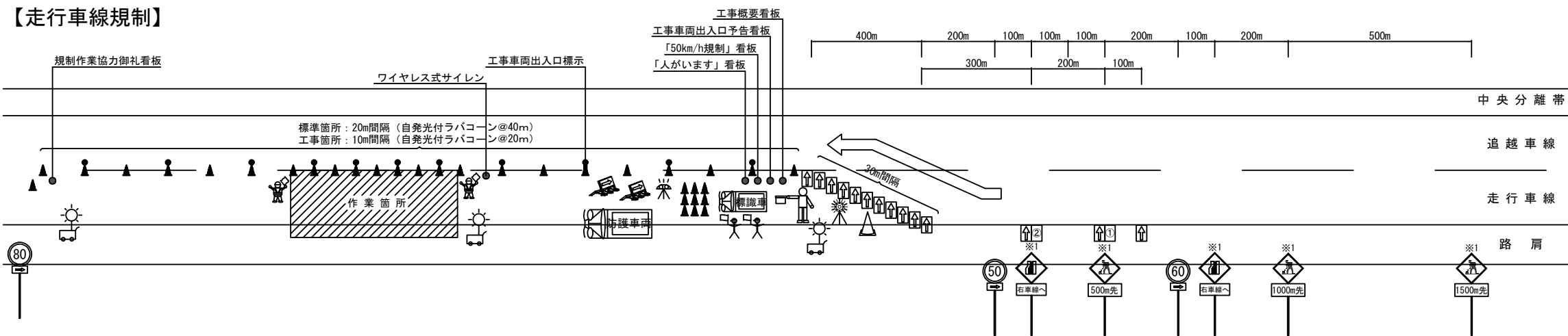
材料表

部材名	寸 法	長さ (mm)	本数 (本)	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	備 考
鋼矢板 (Ⅲ型)		8500	16	60.0	510	8160	SY295
鋼矢板 合計						8160	kg

※1:「構造物掘削 特殊部A」の掘削土は、「構造物裏込め工 埋戻し工B」に使用するものとする。  
また、掘削土のうち「構造物裏込め工 埋戻し工B」に使用するものは現場残置とする。  
※2:P2側における単価項目「構造物掘削」、「構造物裏込め工」の数量は以下のとおりとする。  
・構造物掘削 特殊部A:21.3m<sup>3</sup>  
・構造物裏込め工 埋戻し工B:14.9m<sup>3</sup>  
上記数量は、現時点の想定数量であり、土質・現地条件等が変更になる場合は、監督員と受注者と協議し別途定めるものとする。

東北自動車道 R7北上管内遮音壁工事			
図面の種類	構造物掘削 詳細図（その2）		
縮 尺	—	図面番号	—
事務所名	東日本高速道路㈱ 東北支社 北 上 管 理 事 務 所		

交通規制工 詳細図（その１）  
車線規制（昼夜連続） L × N × M × J  
【最高速度80km/区間】



凡例



赤色回転灯



回転灯



昼夜間用矢印板



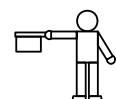
ラバコーン



自発光付ラバコーン



防護車両（現場乗込車両）  
（4 t 車程度）



ロボット誘導員



ジャンボカラーコーン



交通監視員（規制付）



交通保安要員 交通監視員 A O  
（別検測）



全方位照明設備  
（規制内に1基@300mで設置）



工事区間延長確認標示（ラバコーンカバー）



進入車両強制停止装置

①

「500m先テーパー」標示矢印板（昼夜間用）  
参考レイアウト→ 500m先

②

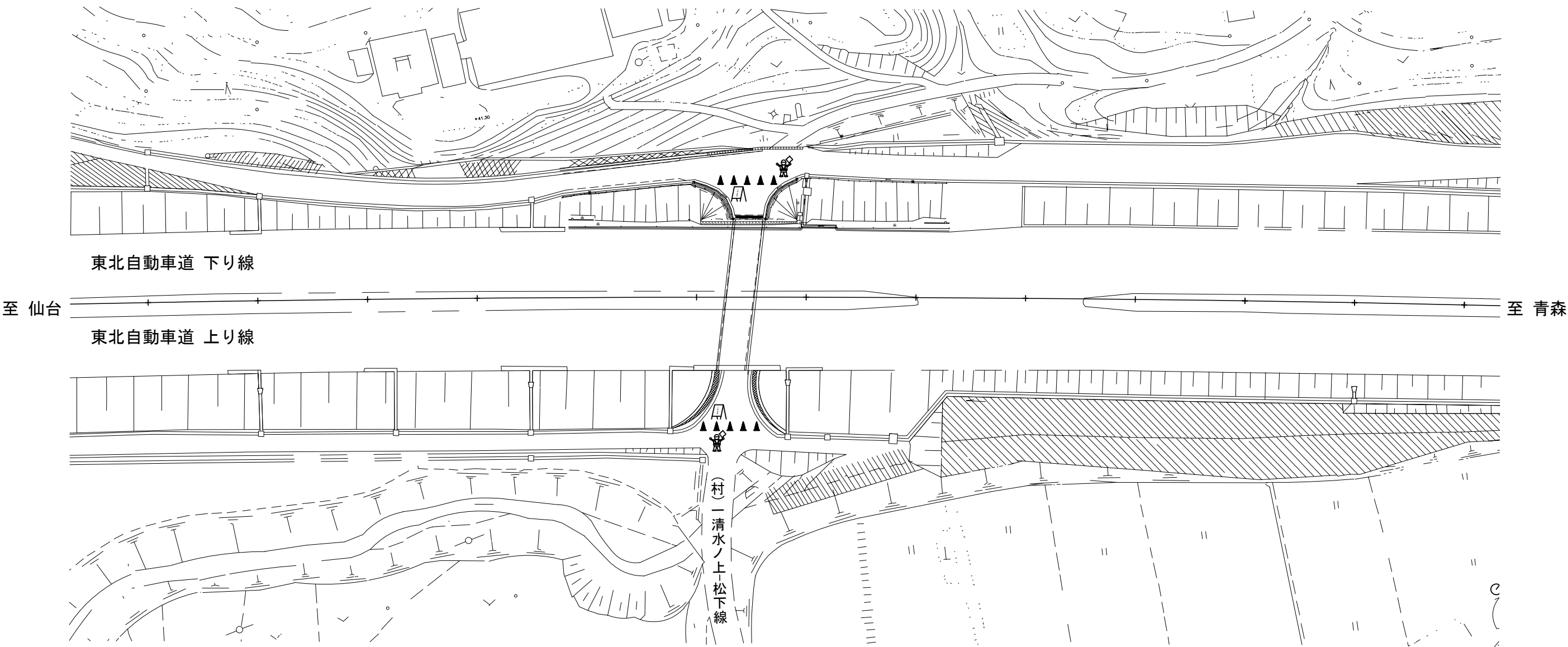
「300m先テーパー」標示矢印板（昼夜間用）  
参考レイアウト→ 300m先

※1：昼夜連続規制における、警戒標識については、標識ライトアップ設備を設置するものとする。  
※2：「工事区間延長確認標示」については、規制解除端からの延長を標示する。（規制延長が1 kmを超える場合、1 km毎に1箇所設置する。）  
※3：交通監視員（規制付）は、単価項目「交通規制工」に含まれるものとし、交通保安要員（別検測）は、単価項目「交通保安要員」で検測を行うものとする。

東北自動車道 R7北上管内遮音壁工事			
図面の種類	交通規制工 詳細図（その1）		
縮尺	—	図面番号	—
事務所名	東日本高速道路(株) 東北支社 北上管理事務所		

交通規制工 詳細図（その2）

一般道 通行止め規制図（参考）  
遮音壁の鋼製架台架設時



凡例



ラバコーン（※1）



工事概要看板（※1）



交通安全要員 交通誘導警備員B〇（※2）  
（別検測）

※1：一般道 通行止め規制に要する費用のうち、規制器材（ラバコーン、工事概要看板等）の設置・撤去・保守、補修、損料等に関わる費用は、共通仮設費に含むものとし、別途検測は行わない。

※2：一般道 通行止め規制に要する「交通安全要員 交通誘導警備員B〇」は別途検測とする。

※3：一般道の規制方法、配置、規制器材等については、変更する場合がある。

東北自動車道 R7北上管内遮音壁工事			
図面の種類	交通規制工 詳細図（その2）		
縮 尺	—	図面番号	—
事務所名	東日本高速道路(株) 東北支社 北上管 理 事 務 所		

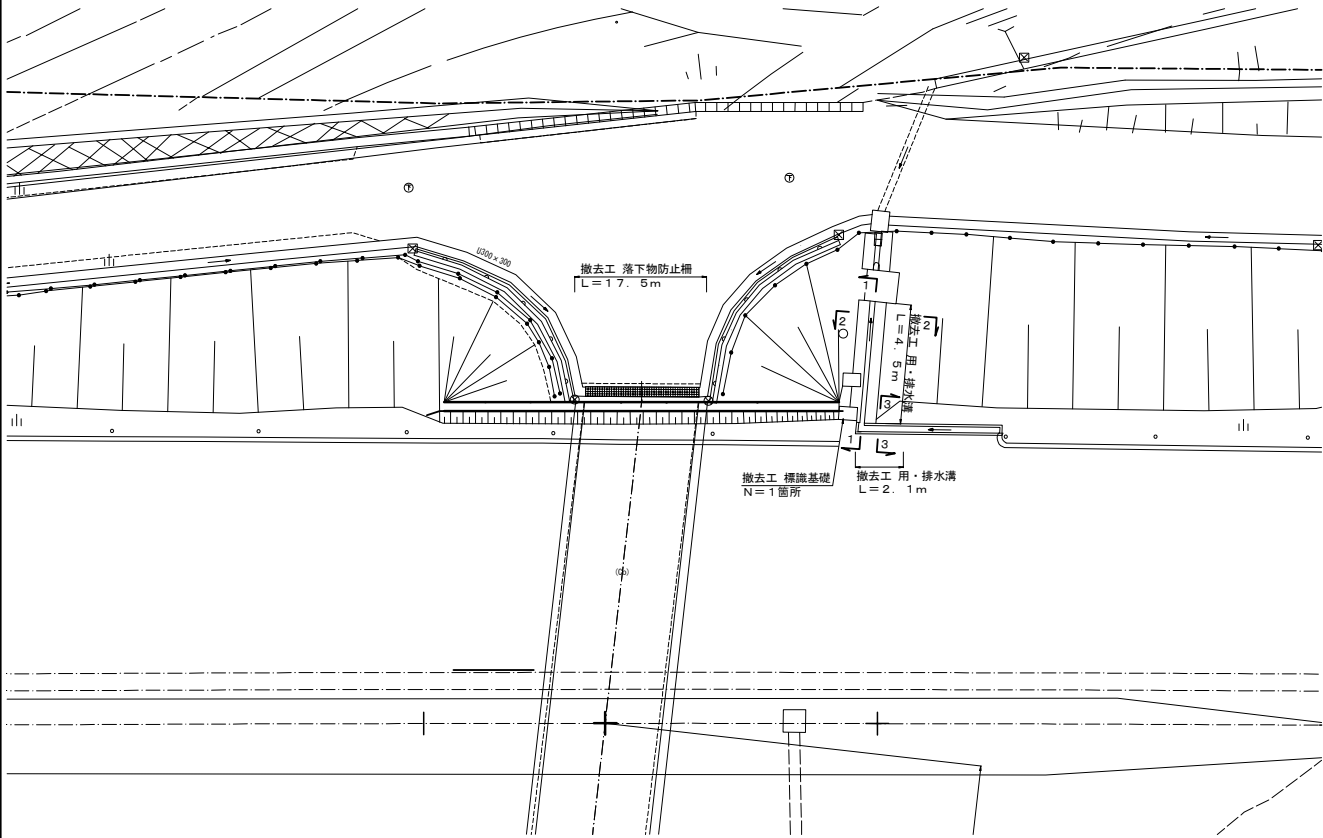


規制機材等区分表

項目	細目	区分		備考
		受注者準備	発注者貸与	
警戒標識			○	
規制標識			○	
標識ライトアップ設備		○		照度62ルクス、LEDソーラー充電タイプ
全方位照明設備	規制区間内に300m間隔及び工事箇所を設置	○		400Wメタルハライドランプ又は同等以上
矢印板	テーパー及びテーパー先端部の手前に設置	○		昼夜間用
「500m先テーパー」標示矢印板	テーパー先端から500m手前に設置		○	昼夜間用
「300m先テーパー」標示矢印板	テーパー先端から300m手前に設置		○	昼夜間用
ラバコーン	規制区間に20m間隔で設置（作業箇所は10m間隔で設置）	○		
自発光付ラバコーン	昼夜間規制及び夜間規制を実施する際に、40m間隔で設置（工事箇所は20m間隔で設置）	○		
回転灯	テーパー設置		○	
ロボット誘導員	規制先端に設置		○	
ジャンボカラーコーン	規制先端に設置		○	
工事概要看板		○		W1100×H1400
工事車両出入口予告看板		○		W550×H1400
「50km/h規制」看板		○		W550×H1400
「人がいます」看板		○		W550×H1400
規制作業協力御礼看板		○		W550×H1400
標識車	規制先端に設置		○	
赤色回転灯	作業箇所の手前に設置	○		
防護車両	作業箇所の手前に設置	○		4 t 程度（現場乗込車両）
進入車両強制停止装置	作業箇所の手前に設置	○		
工事車両出入口標示	規制内において工事車両が流入・流出する箇所に設置	○		ラバコーン用カバー
ワイヤレス式サイレン	作業箇所の手前に設置		○	
工事区間延長確認標示	延長が1km以上の規制を実施する際、規制終了箇所までの延長を1km毎に標示	○		ラバコーン用カバー

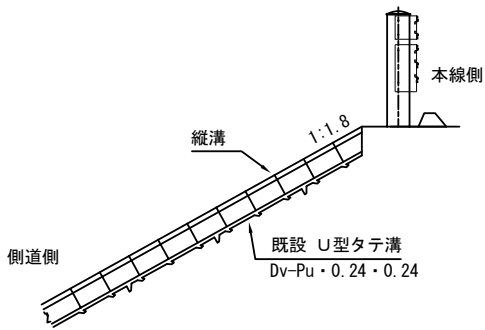
東北自動車道 R7北上管内遮音壁工事			
図面の種類	交通規制工 詳細図（その3）		
縮 尺	—	図面番号	—
事務所名	東日本高速道路(株) 東北支社 北 上 管 理 事 務 所		

平 面 図

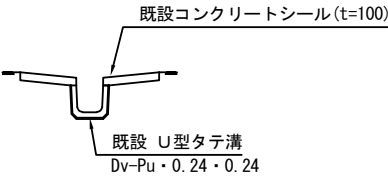


撤去工 用・排水溝

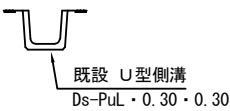
1－1断面図



2－2断面図



3－3断面図

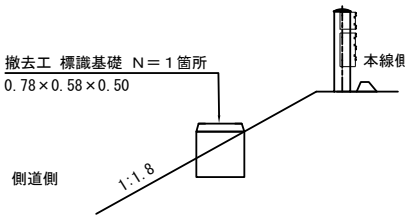


撤去工 用・排水溝 数量表

名 称	断面・寸法 (mm)	数量 (m)	摘要
U型タテ溝	Dv-Pu・0.24・0.24	4.5	既設コンクリートシール取壊し含む
U型側溝	Ds-PuL・0.30・0.30	2.1	

撤去工 標識基礎 詳細図

断面図

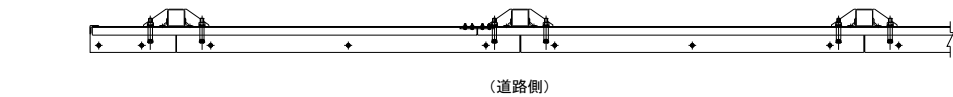


撤去工 標識基礎 数量表

名 称	断面・寸法 (mm)	数量	体積 (m³)	摘要
構造物取壊し	0.78×0.58×0.50	1	0.23	
合計		1	0.23	

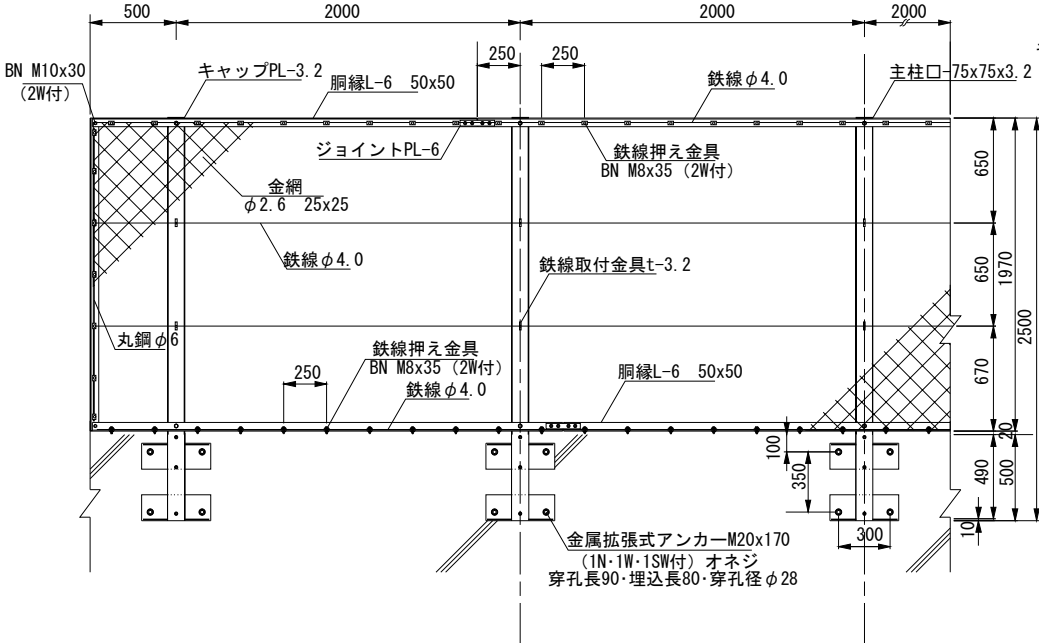
撤去工 落下物防止柵 詳細図

平 面 図

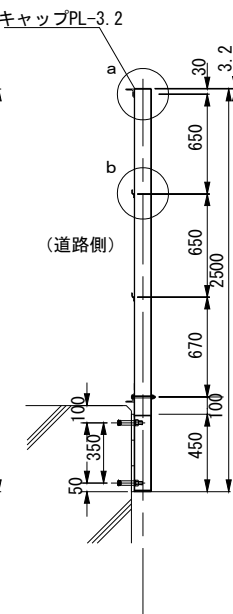


側 面 図

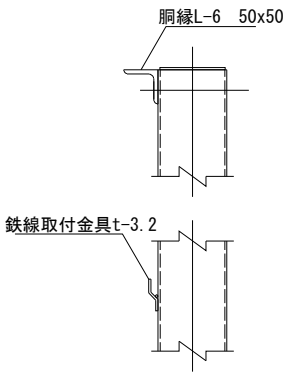
(側道側から見た図)



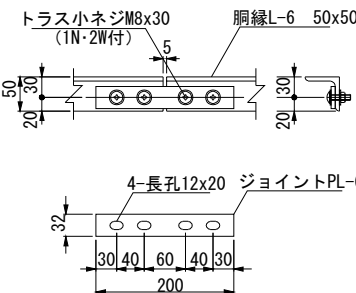
断 面 図



a, b部詳細図



胴縁継手部詳細図

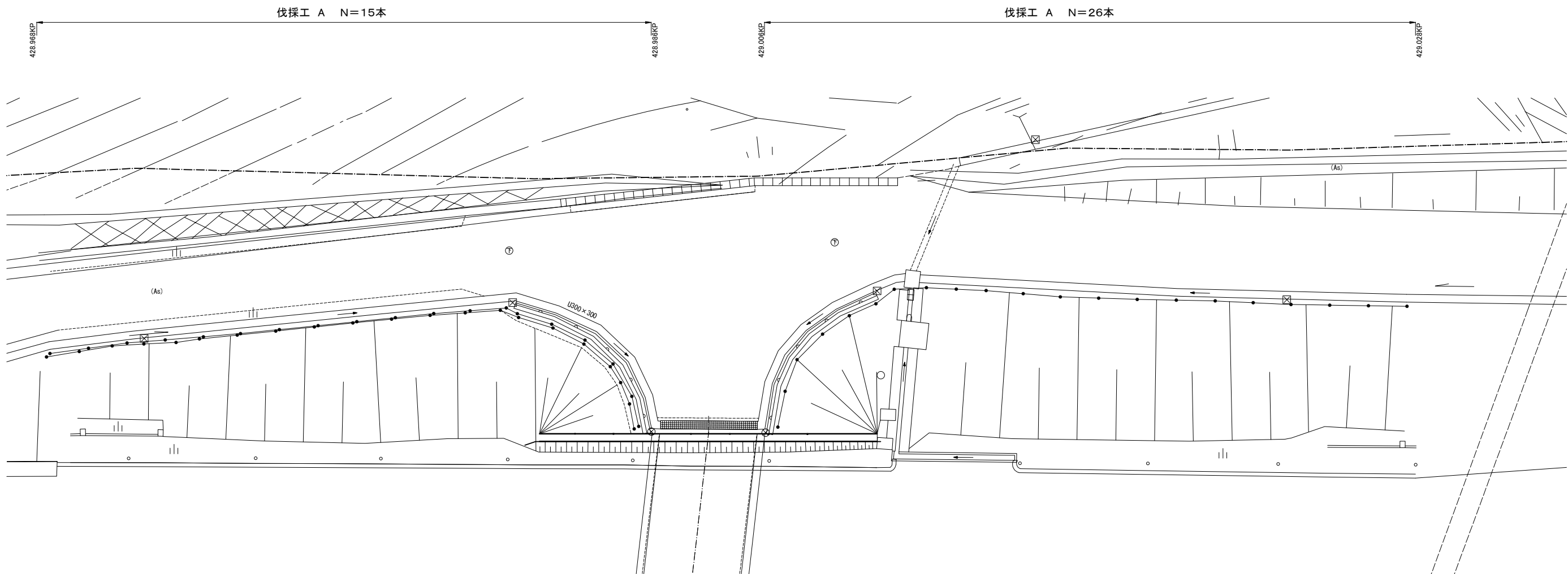


撤去工 落下防止柵 数量表

名 称	形 状 ・ 寸 法	L=17.5m				材 質	防 錆 処 理
		単位	数量	単位重量 (kg)	総重量 (kg)		
主 柱	□-75x75x3.2 L=2500	本	7	17.525	122.675	STKR400	JIS H 8641 HDZ55
主柱キャップ	PL-3.2 70×70	枚	7	0.123	0.861	SS400	JIS H 8641 HDZ55
ベースPL	PL-9 400×150	枚	14	4.239	59.346	SS400	JIS H 8641 HDZ55
リブPL	PL-4.5 75×140	枚	28	0.185	5.180	SS400	JIS H 8641 HDZ55
胴 縁 (中間)	L-6 50x50 L=1995	本	8	8.838	70.704	SS400	JIS H 8641 HDZ55
胴 縁 (端末1)	L-6 50x50 L=2735	本	2	12.116	24.232	SS400	JIS H 8641 HDZ55
胴 縁 (端末2)	L-6 50x50 L=2235	本	2	9.901	19.802	SS400	JIS H 8641 HDZ55
張 出 胴 縁	L-6 50x50 L=1970	本	2	8.727	17.454	SS400	JIS H 8641 HDZ55
〃 取付ボルト	M10x30 (1N・2W付)	組	4	0.051	0.204	SUS304相当	—
ジョイントPL	PL-6 32×200	枚	10	0.301	3.010	SS400	JIS H 8641 HDZ55
〃 取付ボルト	トラス小ネジM8x30 (1N・2W付)	組	40	0.024	0.960	SUS304相当	—
鉄線押え金具	PL-3.2 20.2x31.5	ヶ	118	0.018	2.124	SS400	JIS H 8641 HDZ35
〃 取付ボルト	M8x35 (1N・2W付)	組	118	0.028	3.304	SUS304相当	—
鉄線取付金具	PL-3.2 10x45.6	ヶ	14	0.012	0.168	SS400	JIS H 8641 HDZ35
丸 鋼	φ6.0 L=1800	本	2	0.400	0.800	SWMGS-7	JIS G 3547 400g/m²以上
鉄 線	φ4.0	m	52	0.100	5.200	SWMGS-7	JIS G 3552 400g/m²以上
金 網	φ2.6 25x25	m	13	6.895	89.635	Z-GS7	JIS G 3547 380g/m²以上
金属拡張式アンカー	M20x170 (1N・1W・1SW付)	組	28	0.595	16.660	SWCH相当	JIS H 8641 HDZ35、頭部切断
総重量					442.319		

※：上記数量は、現時点の想定数量であり、変更等がある場合は監督員と受注者とで協議し別途定めるものとする。

伐採工 A 平面図



伐採工 A 樹種表(参考)

測点	樹種	数量(本)
428.968～428.986	ドイツトウヒ、イヌツゲ、サザンカ、マサキ、ヤブツバキ、トサミズキ、ハナズオウ、ニシキギ、マユミ、ムクゲ、クロマツ、ニオイヒバ、イタヤカエデ等	15
429.006～429.028	ヒマラヤスギ、ニオイヒバ、オオヤマザクラ等	26

東北自動車道 R7北上管内遮音壁工事			
図面の種類	伐採工 詳細図		
縮 尺	—	図面番号	—
事務所名	東日本高速道路㈱ 東北支社 北 上 管 理 事 務 所		